

平成26年度 静岡県立総合病院 6A病棟改修工事

図面リスト

図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名
A-1	表紙・図面リスト	E-1	電気設備工事特記仕様書(H25.10) 1/2	M-1	機械設備工事特記仕様書(H25.10) 1/2
A-2	建築改修工事特記仕様書(H25.10) 1/5	E-2	電気設備工事特記仕様書(H25.10) 2/2	M-2	機械設備工事特記仕様書(H25.10) 2/2
A-3	建築改修工事特記仕様書(H25.10) 2/5	E-3	本館6階(6A)改修前 電灯設備配線図	M-3	衛生設備<撤去>本館6階(6A)平面図
A-4	建築改修工事特記仕様書(H25.10) 3/5	E-4	本館6階(6A)改修後 電灯設備配線図	M-4	衛生設備<改修後>本館6階(6A)平面図
A-5	建築改修工事特記仕様書(H25.10) 4/5	E-5	本館6階(6A)改修前 弱電設備配線図	M-5	消火設備<撤去>本館6階(6A)平面図
A-6	建築改修工事特記仕様書(H25.10) 5/5	E-6	本館6階(6A)改修後 弱電設備配線図	M-6	消火設備<改修後>本館6階(6A)平面図
A-7	建築解体工事特記仕様書(1)			M-7	空調設備<撤去>本館6階(6A)配管平面図
A-8	建築解体工事特記仕様書(2)			M-8	空調設備<改修後>本館6階(6A)配管平面図
A-9	建築材料等品質性能表(改修)(H25.10) 1/2			M-9	空調設備<撤去>本館6階(6A)ダクト平面図
A-10	建築材料等品質性能表(改修)(H25.10) 2/2			M-10	空調設備<改修後>本館6階(6A)ダクト平面図
A-11	案内図・配置図				
A-12	内部仕上表				
A-13	本館6階(6A)平面図(改修前)				
A-14	本館6階(6A)平面図(改修後)				
A-15	断面図・断面詳細図				
A-16	平面詳細図1(改修前・改修後)				
A-17	平面詳細図2(改修前・改修後)				
A-18	室内展開図1(改修前・改修後)				
A-19	室内展開図2(改修前・改修後)				
A-20	室内展開図3(改修前・改修後)				
A-21	室内展開図4(改修前・改修後)				
A-22	室内展開図5(改修前)				
A-23	室内展開図6(改修前・改修後)				
A-24	室内展開図7(改修後)				
A-25	本館6階(6A)天井伏図(改修前)				
A-26	本館6階(6A)天井伏図(改修後)				
A-27	本館6階(6A)建具符号図				
A-28	本館6階(6A)建具表1				
A-29	本館6階(6A)建具表2				

工事名

平成26年度
静岡県立総合病院 6A病棟改修工事

図面名

表紙・図面リスト

図尺

設計コード

CA0902742

設計年度

H25年09月

棟別

棟名

用途

種別

業種

登録番号

一級建築士事務所登録(5)第4235号

一級建築士登録番号 第92741号

伊 村 豊 郎

TEL (054) 629-7724

FAX (054) 629-9390

〒425-0023 静岡県浜松市東区3丁目20-6

株式会社 イムラ設計事務所

図面番号

A-1

3 防水改修工事	屋根露出防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.7~9)		備考 仕上塗料塗り・行う
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4 改質アスファルトシート防水	屋上防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.10)		備考 保護層・設ける
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
5 合成高分子ルーフィング防水	屋上防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.10)		備考 保護層・設ける
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
6 塗膜防水	屋上防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.10)		備考 保護層・設ける
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
7 断熱装置	断熱装置 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.10)		備考 保護層・設ける
	工法 種別 施工箇所	断熱材	

9 とい	シーリング (3.7.2)(表3.7.1)		備考 シーリング材の種類 (記号)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
10 アルミニウム製窓木	窓木 (3.9.2)(表3.9.1)		備考 窓木の種類 (記号)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
11 外壁改修工事	外壁改修 (3.7.2)(表3.7.1)		備考 シーリング材の種類 (記号)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	

12 タイル	タイルの形状、寸法等 (4.2.2)		備考 タイルの形状、寸法等 (4.2.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
13 シーリング材	シーリング材の種類、施工箇所 (3.7.2)(表3.7.1)		備考 シーリング材の種類 (記号)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4-2 外壁改修工事	1 びび割れ部改修工法 (4.3.4)		備考 1 びび割れ部改修工法 (4.3.4)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
2 欠損部改修	2 欠損部改修 (4.4.2)		備考 2 欠損部改修 (4.4.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4-3 外壁改修工事	1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)		備考 1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
2 ひび割れ部改修工法	2 びび割れ部改修工法 (4.4.5)		備考 2 びび割れ部改修工法 (4.4.5)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4-4 外壁改修工事	1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)		備考 1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
3 欠損部改修	3 欠損部改修 (4.4.2)		備考 3 欠損部改修 (4.4.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4 浮き部改修	4 浮き部改修 (4.4.4)		備考 4 浮き部改修 (4.4.4)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4-5 外壁改修工事	1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)		備考 1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
2 仕上塗料仕上げ外壁改修	2 仕上塗料仕上げ外壁改修 (4.4.6)		備考 2 仕上塗料仕上げ外壁改修 (4.4.6)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	

2 欠損部改修工法	2 欠損部改修工法 (4.4.2)(4.5.7.8)		備考 2 欠損部改修工法 (4.4.2)(4.5.7.8)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
3 浮き部改修	3 浮き部改修 (4.5.4)		備考 3 浮き部改修 (4.5.4)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4 目地改修	4 目地改修 (4.2.2)(4.5.16)		備考 4 目地改修 (4.2.2)(4.5.16)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
4-5 外壁改修工事	1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)		備考 1 既存モルタル塗りの撤去 (4.4.2)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
2 仕上塗料仕上げ外壁改修	2 仕上塗料仕上げ外壁改修 (4.4.6)		備考 2 仕上塗料仕上げ外壁改修 (4.4.6)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	
3 マスタック塗材塗り	3 マスタック塗材塗り (4.6.6)(表4.6.7)		備考 3 マスタック塗材塗り (4.6.6)(表4.6.7)
	工法 種別 施工箇所	断熱材	

6 内装 改修 工事	①ビニル縞木 材質・硬質 ○軟質 厚さ ※1.5mm以上 高さ(mm) ※60・75・100 (6.8.2)	18ゴム床タイル 色柄 (mm) ※3.0・4.5・6.0・9.0 (6.8.2)	19カーペット敷き ・織じゅうたん (6.9.2)(表6.9.1)	20合成樹脂塗床 帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 ①カーベットの敷き方 平巻 ※布敷き・模様流し 切羽り、押え金物の材質、形状等 ※図示 ②カーベットの敷き方 平巻 ※布敷き・模様流し 切羽り、押え金物の材質、形状等 ※図示	21フローリング 張り ①フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ②フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ③フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ④フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ⑤フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ⑥フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ⑦フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ⑧フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ⑨フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装 ⑩フローリング 種類 樹種 厚さ 大きさ(mm) 開伏材等の適用 工法 仕上塗装
---------------------	--------------------------------------------------------------	----------------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

②せつこうボード その他ボード 及び合板張り	(6.13.2)(表6.13.1)	③壁紙張り ④タイル	⑤モルタル塗り	⑥天井
------------------------------	-------------------	---------------	---------	-----

⑦セルフレパレン グ材張り	⑧材料 ⑨下地調整 ⑩3節止め塗料張り	⑪塗装
------------------	---------------------------	-----

⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

建築解体工事特記仕様書

I 工事概要

1 工事名称, 2 工事場所, 3 敷地面積, 4 都市計画, 5 用途地域, 6 防火地域, 7 騒音規制法に基づく指定区域, 8 解体建築物、工作物の構造・規模等

Table with 6 columns: 建築物又は工作物, 構造・階数, 建築面積 m², 延床面積 m², 築造年数, 長さ m, 備 考

9 解体工事内容: 解体工事一式

II 仕様

- 1 図説及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官庁官庁審判部監修の「建築解体工事共通仕様書・解説」(平成26年版)による。
2 設計内容の特記がない場合、又は相違ある場合は、原則として監督職員の指示によるほか、次の優先順位により決定する。

III 電子納品

- 1 納品の仕様等は電子納品運用ガイドライン(案)による。
2 資料とする設計図(2Dデータの有無)
3 資料とする3Dデータの活用範囲

章 項目 特記事項

1 一般共通事項: ① 適用基準, ② 官公署その他への提出手続等, ③ 工事業績情報の登録, ④ 工事の一時中止, ⑤ 関係法令等の遵守, ⑥ 工事の記録, ⑦ 電気保安技術者, ⑧ 施工条件, ⑨ 養生材の処理, ⑩ 施工調整, ⑪ 工事検査, ⑫ 解体整備, ⑬ 事故報告, ⑭ 異常気象等への報告, ⑮ 公共事業労務調整策に対する協力

2 仮設工事: 1 騒音・粉塵等の対策, 2 騒音・粉塵等の対策, 3 足場その他, ④ 仮設耐圧切り

3 角材解体工事: 1 事前調査, 2 根の解体, 3 樹木等の移植, 4 地下埋設物・埋設配管等の解体, ⑤ 解体後の処理

4 建設廃棄物の処理

1 建設リサイクル率アップ, ② 特定建設資材の再資源化等, ③ 別表1 建築物に係る解体工事, ④ 別表2 再資源化等をする施設の種類及び所在地

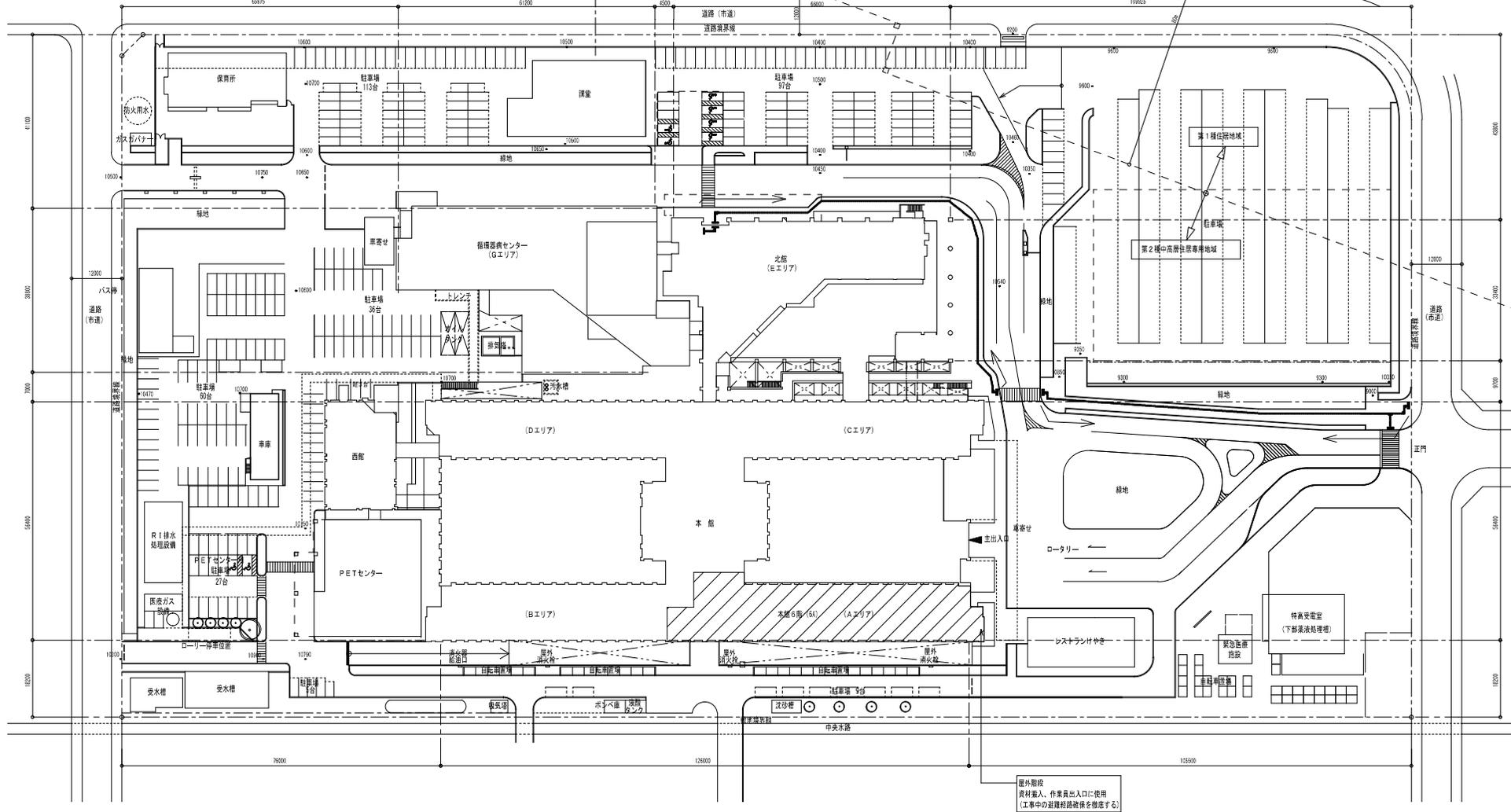
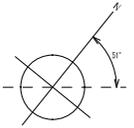
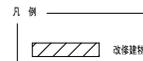
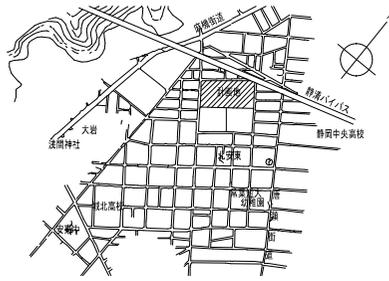
5 特別管理産業廃棄物の処理等

1 施工調査, ② 特別管理産業廃棄物の種類, ③ 特別管理産業廃棄物の種類

4 建設廃棄物の処理

4 既増利用する再資源化された建設廃棄物, 5 産業廃棄物処理施設, 6 最終処分する建設廃棄物, 7 処理に注意を要する建設廃棄物, 8 建設発生土の処理, 9 特別管理産業廃棄物の処理等

案内図



※ 敷外階段
 材料搬入・作業員出入口に使用
 (工事中の製鉄線踏切を bypass する)

内部仕上表(改修前)													内部仕上表(改修後)													
階数	室名	床		床高 (FLより)	檜木		壁		天井		床高 (FLより)	床高 (FLより)	H	檜木		壁		天井		備考						
		下地	仕上材		仕上材	H	下地	仕上材	下地	仕上材				天井高	廻縁	下地	仕上材	下地	仕上材		天井高	廻縁				
6階(A)	1B(612-613)	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	C S	8'→'下地 下地 AEP	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9 撤去	2,550	763														
	2B(603-616)	C	ビニル床シート貼 t=2.5 一部撤去	±0	ビニル床 一部撤去	100	C S	8'→'下地 下地 AEP貼 一部撤去	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9 撤去	2,550	763										8'→'撤去 タイル流し台撤去				
	2B(607-608)	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	C S	8'→'下地 下地 AEP貼	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9 撤去	2,550	763										8'→'撤去				
	4B(601-602) (614-615)	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	C S	8'→'下地 下地 AEP貼	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9 撤去	2,550	763														
	4B(604-605) (610-611)	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	C S	8'→'下地 下地 AEP貼	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,550	763														
	2B便所																									
	4B便所																									
	スチールラック	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	C S	8'→'下地 AEP	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9 撤去	2,550	763												8'→'撤去 木製戸棚取外し 掲示板「763」取外し		
	多目的便所	M	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	タイル	100	S	不燃タイルタテタテタテ t=3.2	S	石綿珪酸カルシウム板 t=6 VP	2,400	763														
	男子便所	M	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	タイル	100	S	不燃タイルタテタテタテ t=3.2	S	石綿珪酸カルシウム板 t=6 VP	2,400	763													吊戸棚撤去	
	女子便所	M	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	タイル	100	C S	不燃タイルタテタテタテ t=3.2	S	石綿珪酸カルシウム板 t=6 VP	2,400	763													吊戸棚撤去	
	浴室	M	20角磁器タイル貼	±0	—	—	C S	100角陶器タイル貼	S	パタリ取外し	2,400 2,575	763														
	清拭室	M	20角磁器タイル貼	±0	—	—	S	100角陶器タイル貼	S	パタリ取外し	2,400	763														吊戸棚撤去
	不潔器材庫	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	S	8'→'下地 AEP	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,400	763														
	清潔器材庫	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	S 一部撤去	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,400	763														8'→'撤去
前室	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	S 一部撤去	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,400	763														木製欄撤去	
器材庫	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	タイル床 一部撤去	300 100	S 一部撤去	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,400	763														シーツ(0812)撤去 吊戸棚撤去	
器材庫便所	C	FRPタイル 撤去	+100	FRPタイル 撤去	—	S	不燃タイルタテタテタテ t=3.2	S	不燃タイルタテタテタテ t=3.2	2,300	763															
相談室	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	S 一部撤去	8'→'下地 下地 AEP貼 一部撤去(タイルは全て)	S	撤去 化粧石膏7'×8' t=9.5	2,270	763														塩ビ製 撤去	
倉庫	C	塗床	+40	塗床立上げ	100	S	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	石綿珪酸カルシウム板 t=6 VP 撤去	2,260	763															
通路	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	S 一部撤去	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	撤去 石綿珪酸カルシウム板 t=6 VP	2,400	763															
湯沸室	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	C S 一部撤去	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	撤去 石綿珪酸カルシウム板 t=6 VP	2,400	763														流し台取外し	
廊下	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床	100	S	8'→'下地 AEP	S	化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9 一部撤去	2,010 2,400	763															
中央廊下	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	S	8'→'下地 AEP 一部撤去	S	撤去 化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,400	763														タイル取外し	
6階(B)	査察談話室	C	ビニル床シート貼 t=2.5	±0	ビニル床 一部撤去	100	C S 一部撤去	8'→'下地 下地 AEP貼 一部撤去	S	撤去 化粧7'×8'貼石膏積層板 t=9	2,400 2,550	763														

備考 ・建材は、全てF☆☆☆☆以上を使用とする。

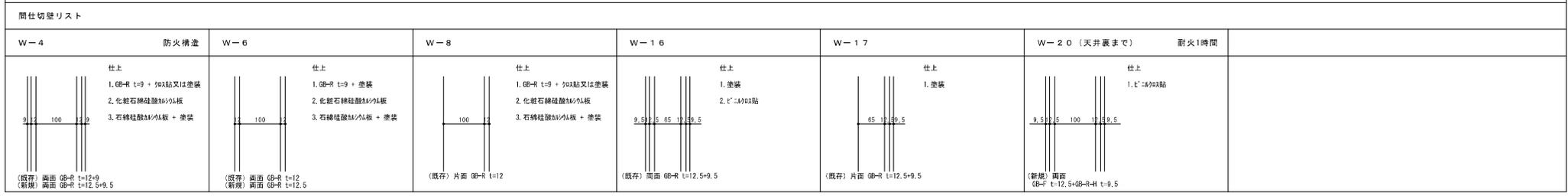
・下地区分
C: 鉄筋コンクリート下地
ALOK: 下地
M: 60角下地
S: 軽集積下地
W: 木下地

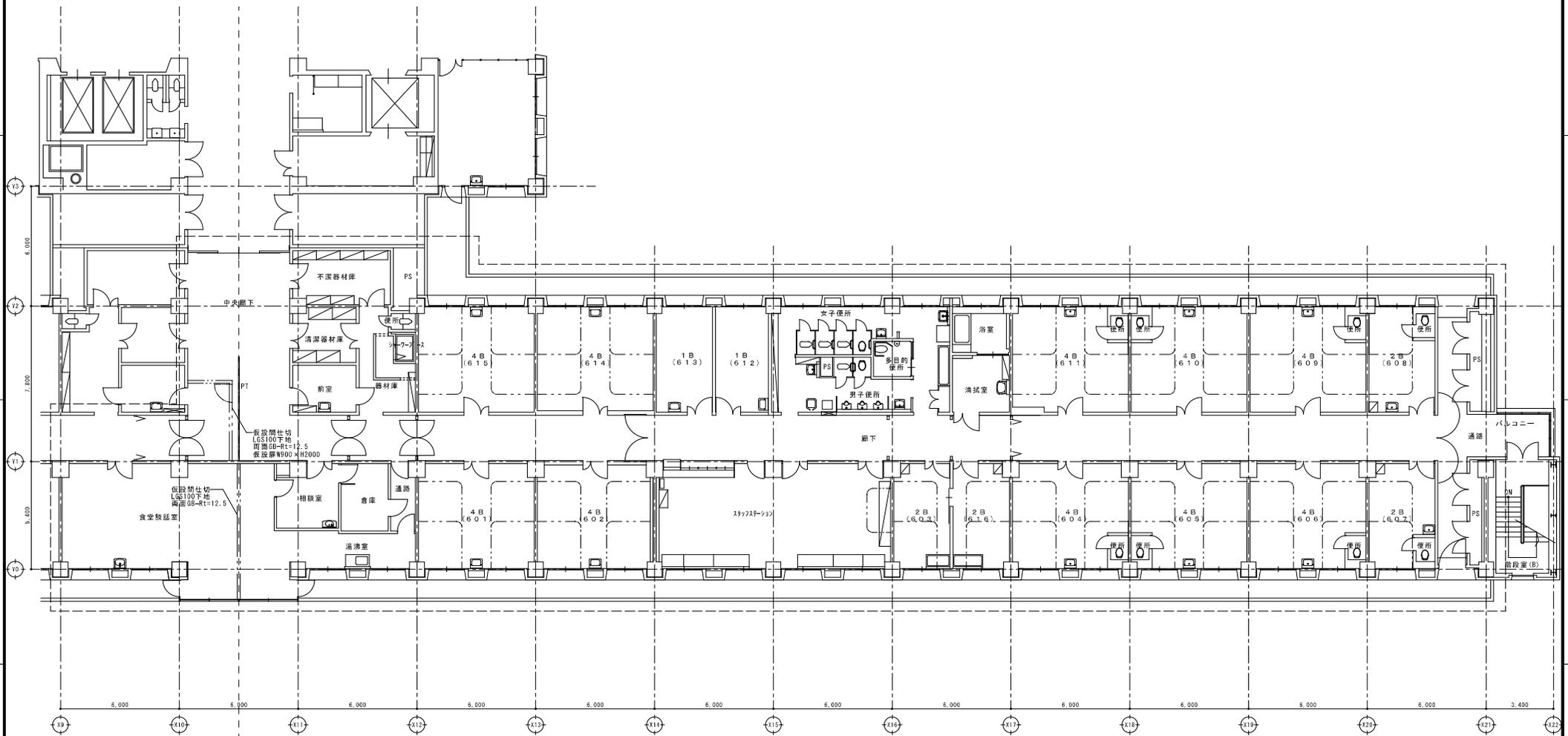
・防火材料認定番号
GB-R: せつこう8'→' (9.5mm・DM-0823、12.5mm・15mm・NM-8612)
GB-NC: 不燃珪酸カルシウム板 (NM-8613)
GB-NC(T): 不燃珪酸カルシウム板 (9'×9'・タテタテタテ) (NM-8613)
GB-S: 耐火せつこう8'→' (12.5mm・NM-0639)
GB-F: 強化せつこう8'→' (NM-0615)
GB-L: せつこう3'8'→' (NM-8617)
GB-W: 化粧せつこう8'→' (木目模倣) (9.5mm・DM-0824、12.5mm・NM-8614)
GB-W(T): 化粧せつこう8'→' (タテタテタテ模倣) (9.5mm・DM-0524)
FK: 化粧7'×8'貼石膏積層板 (NM-8578)
化装FK: 化粧7'×8'貼石膏積層板 (NM-8579)
DR: タイル化粧積層板 (NM-8589)

・塗料 (既設)
AEP: 7714系100%ビニル塗料
VP: 塩化ビニル樹脂系

・シーツ材
SP: 合成樹脂系
SP-2: シリコン系
SP-3: シリコン系
MS-2: 炭素繊維系
FS-2: 炭素繊維系

・塗料 (新設)
SCP: 合成樹脂系
CQ: 9'×9'系
NAD: 7714系樹脂系非水分散形塗料
DP: 耐候性塗料
EP-4: 2つやり合成樹脂系100%ビニル塗料
EP: 合成樹脂系100%ビニル塗料
EP-T: 合成樹脂系100%有機溶剤塗料
US: 9'×9'系
OS: 塩化ビニル
WP: 木材保護塗料
TE: 7714系樹脂系





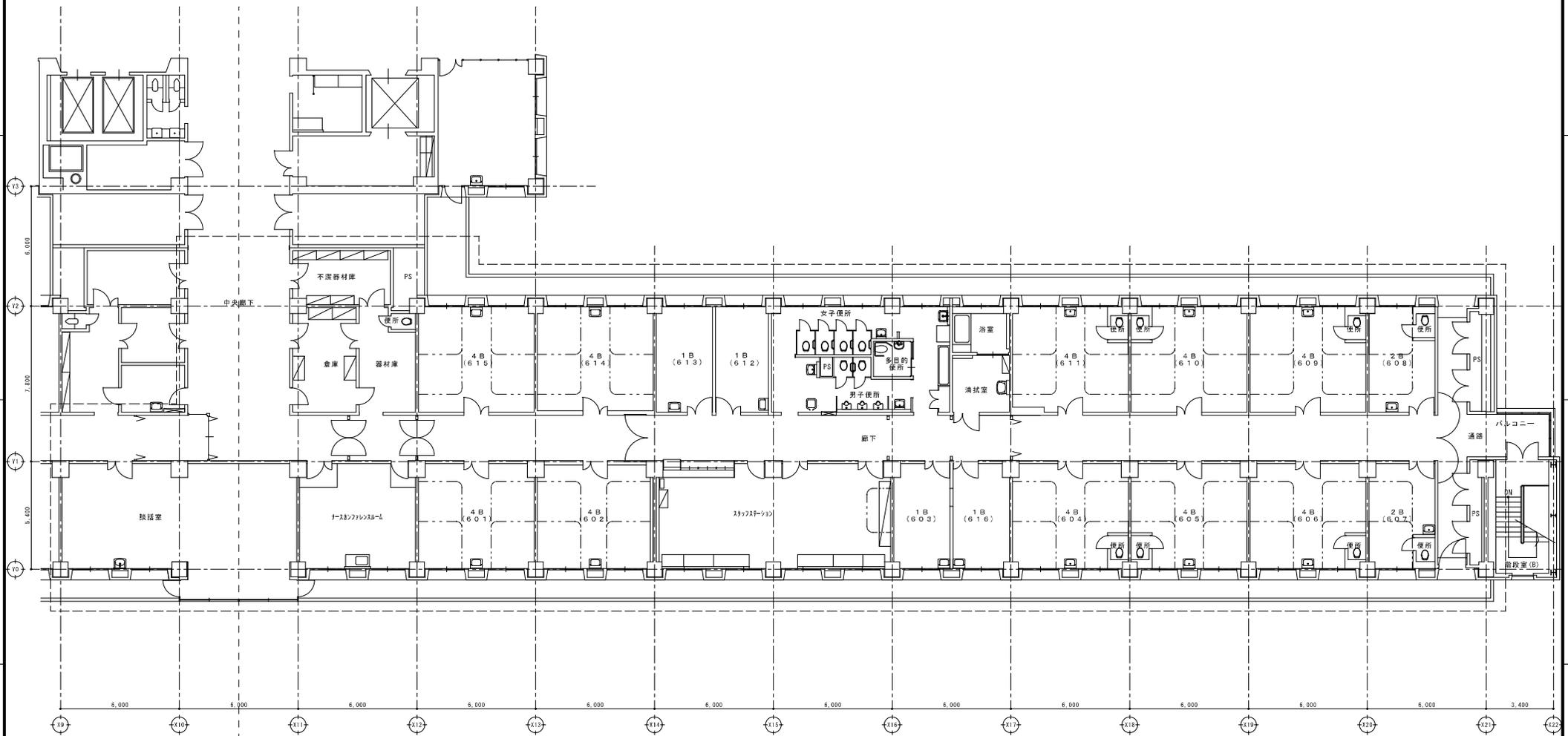
本館6階(6A)平面図(改修前) S=1:100

B 棟 ← → A 棟

凡例
 [] 改修範囲を示す。
 [A]
 [B]
 [C] 展開方向

※工事作業手順
 ・6B棟出入口警具改修について
 ①6B食堂兼相談室に仮設間仕切を設置する。
 ②相談室の壁を解体する。
 ③6B食堂兼相談室の仮設間仕切を取外しする。
 ④相談室-6B食堂兼相談室-6B廊下の通路の確保。
 (新設の通路として使用)
 ⑤6B棟出入口警具改修を改修する。
 ⑥6B食堂兼相談室の仮設間仕切を再取付する。
 ⑦6A相談室・倉庫・通路・清掃室の床・壁・天井を改修する。
 ⑧6B食堂兼相談室の仮設間仕切を撤去する。

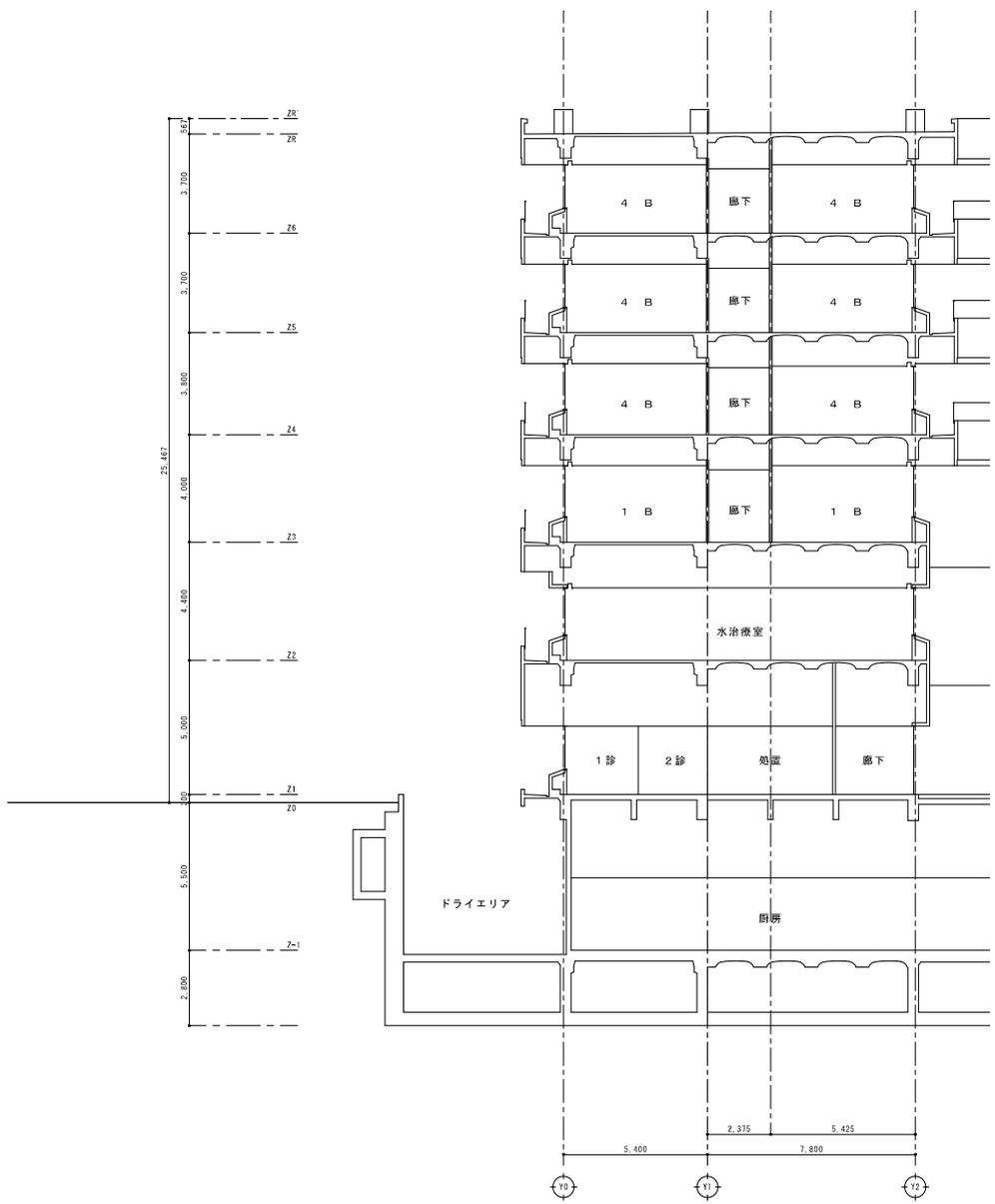
改修後



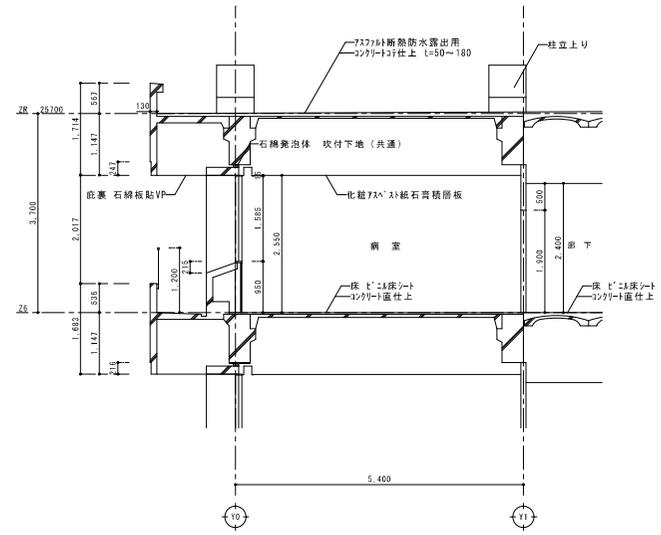
本館6階(6A)平面図(改修後) S=1:100

B 棟 ← → A 棟

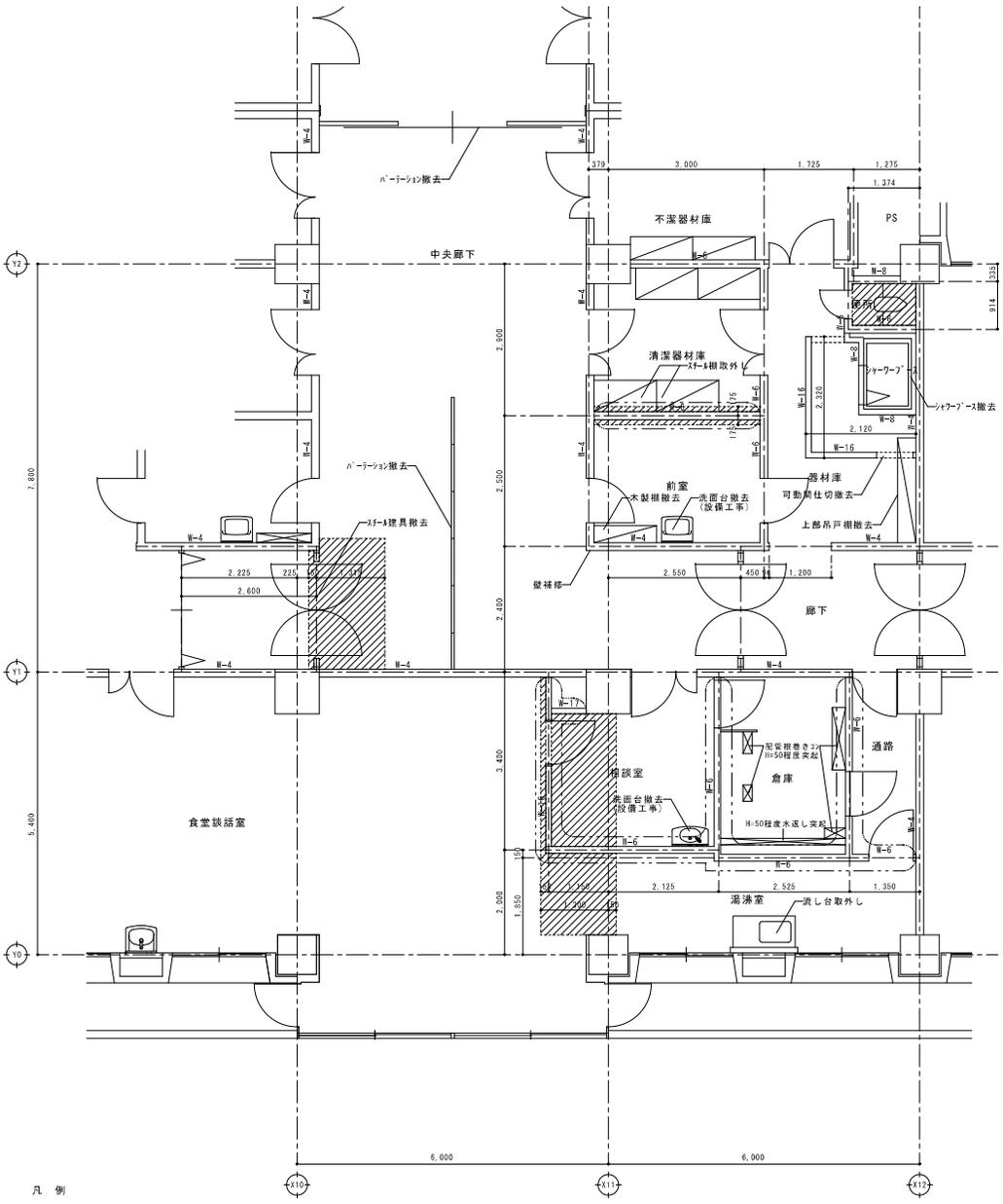
凡例
 [] 改修範囲を示す。
 [A]
 [B]
 [C] 展開方向



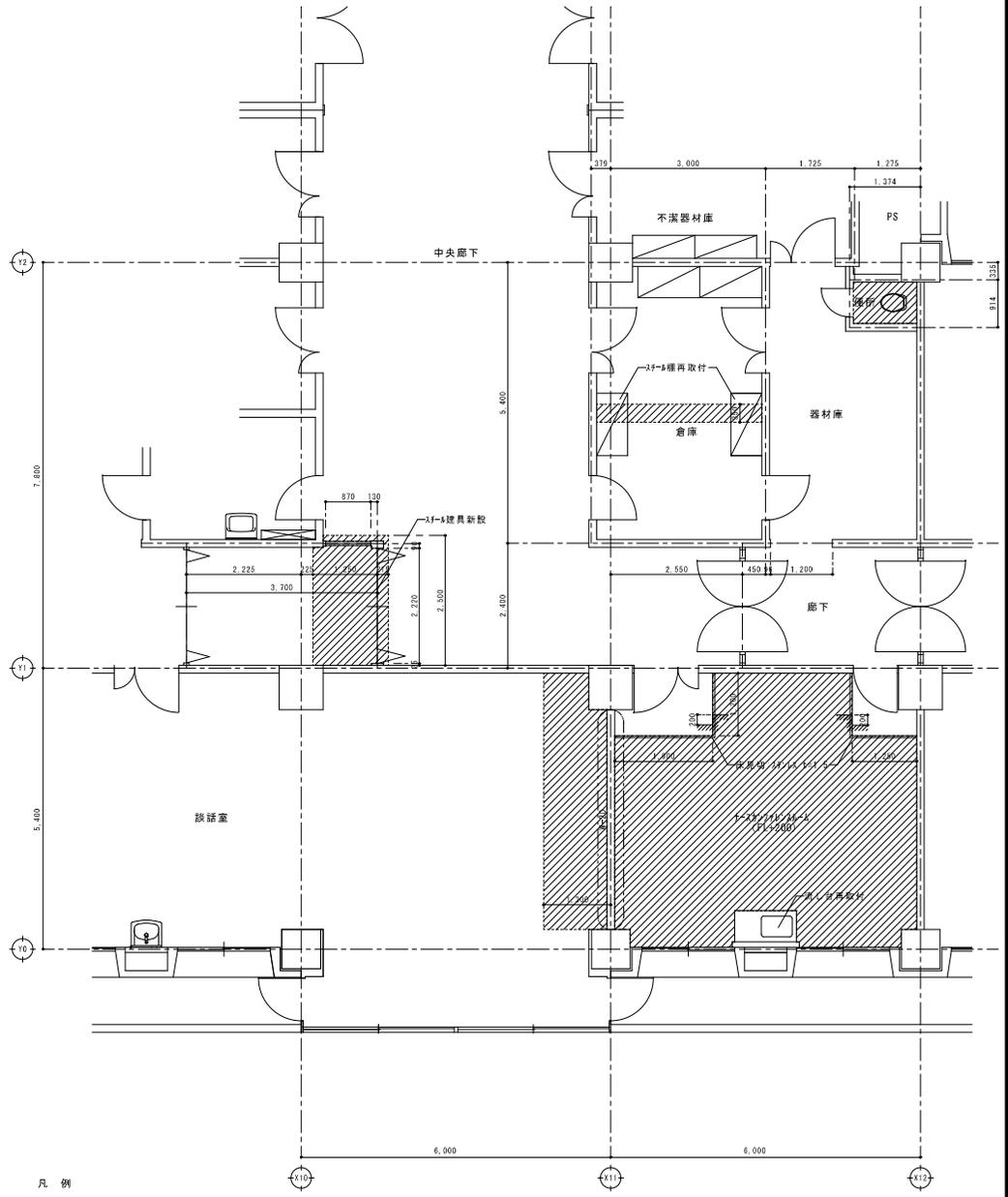
断面図 S=1:100



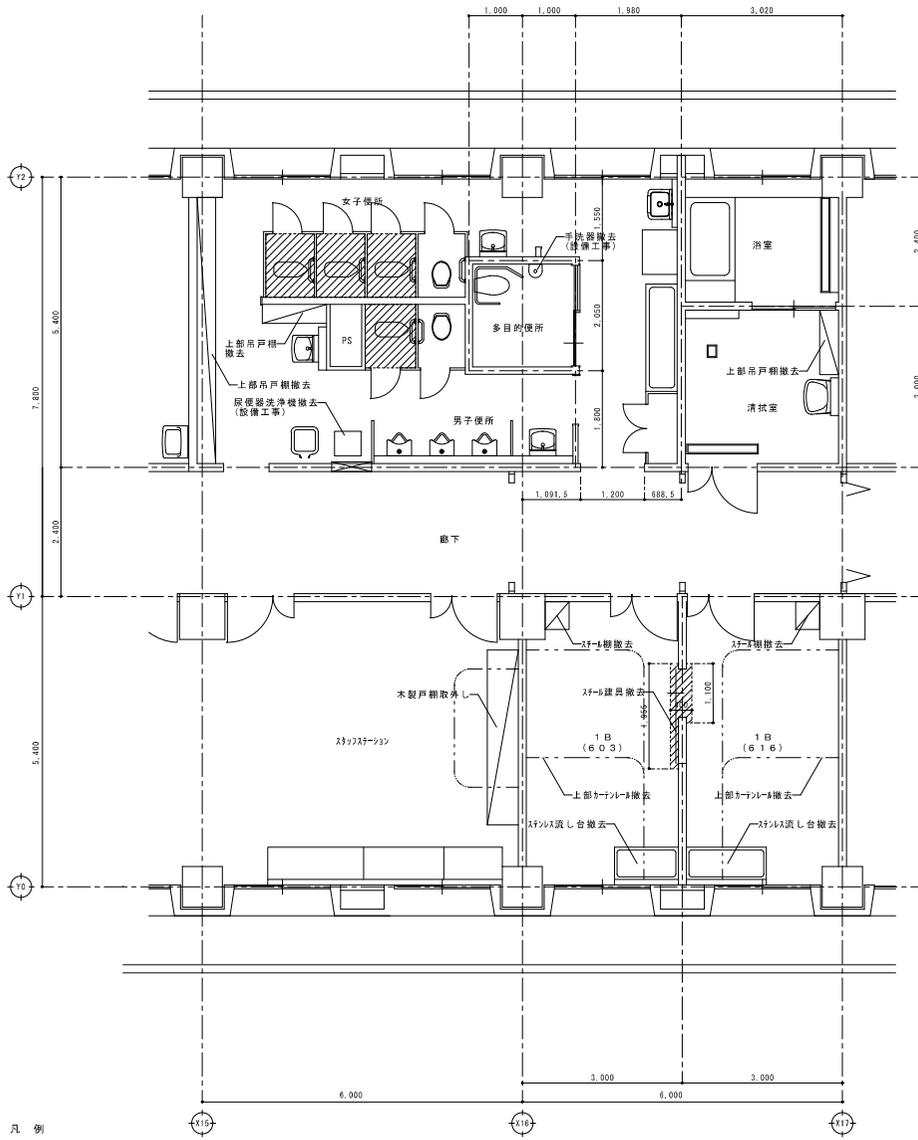
断面図詳細図 S=1:50



本館6階(6A)平面詳細図(改修前) S=1:50

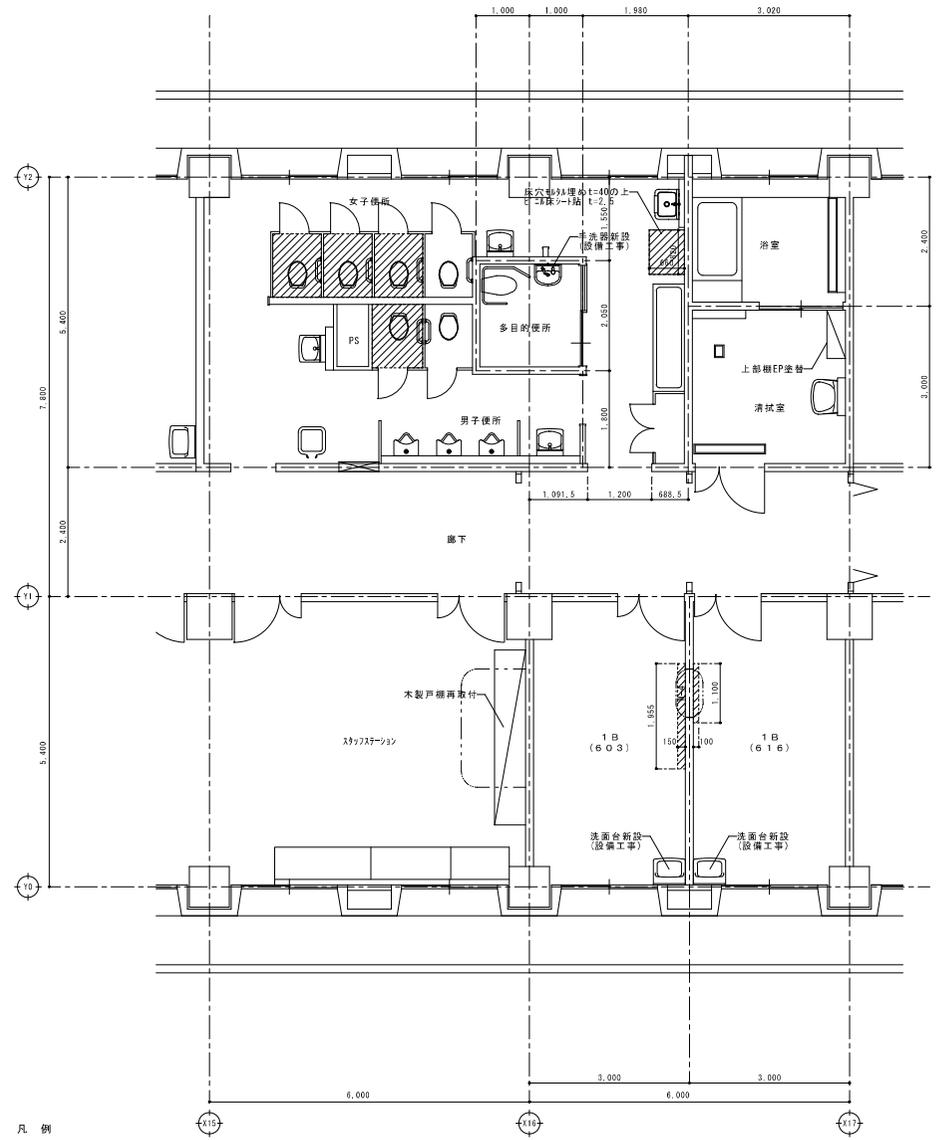


本館6階(6A)平面詳細図(改修後) S=1:50



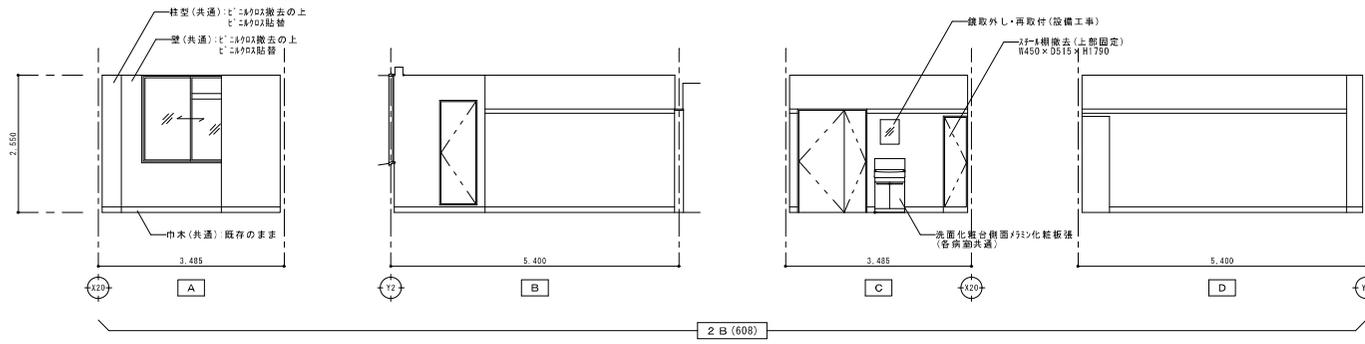
本館6階(6A)平面詳細図(改修前) S=1:50

- 凡例
- 間仕切壁撤去範囲を示す。
 - 間仕切壁リスト
 - 床仕上材撤去範囲を示す。

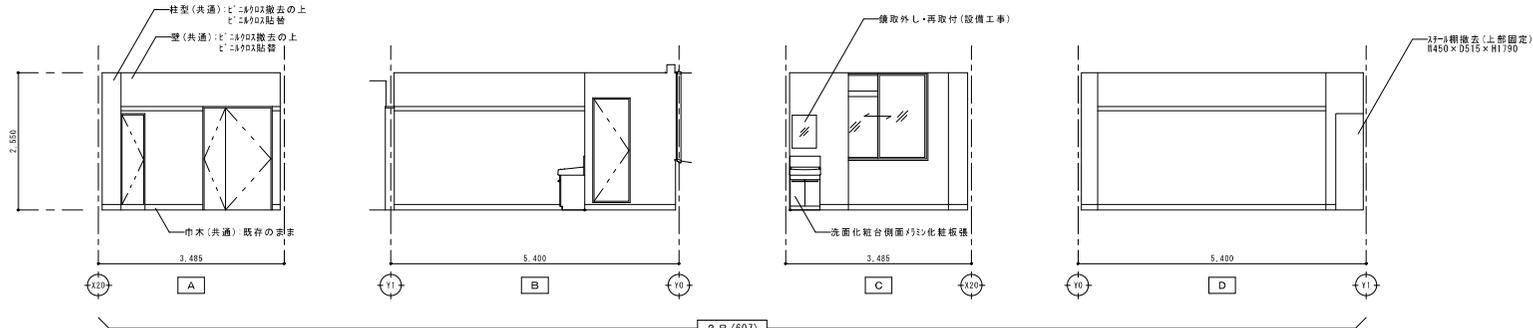


本館6階(6A)平面詳細図(改修後) S=1:50

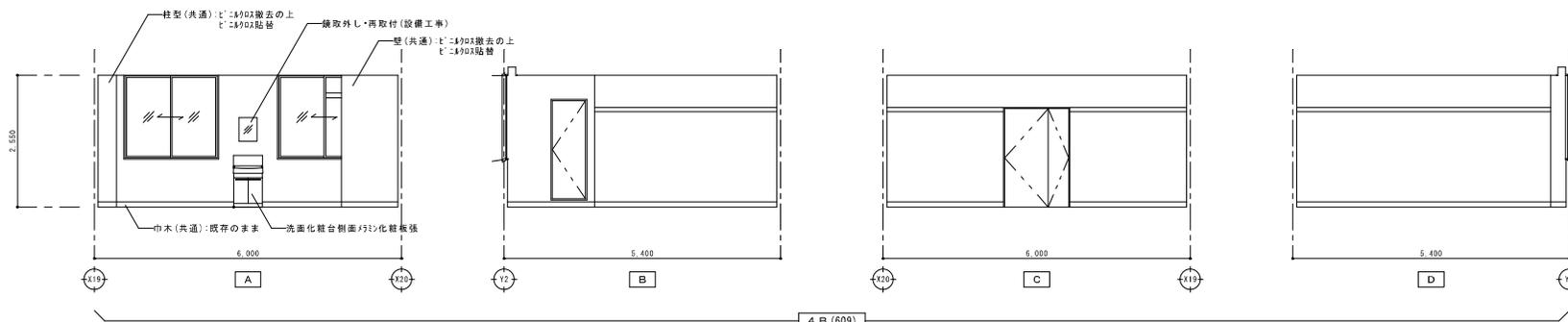
- 凡例
- 間仕切壁新設範囲を示す。
 - 間仕切壁リスト
 - 床仕上材新設範囲を示す。



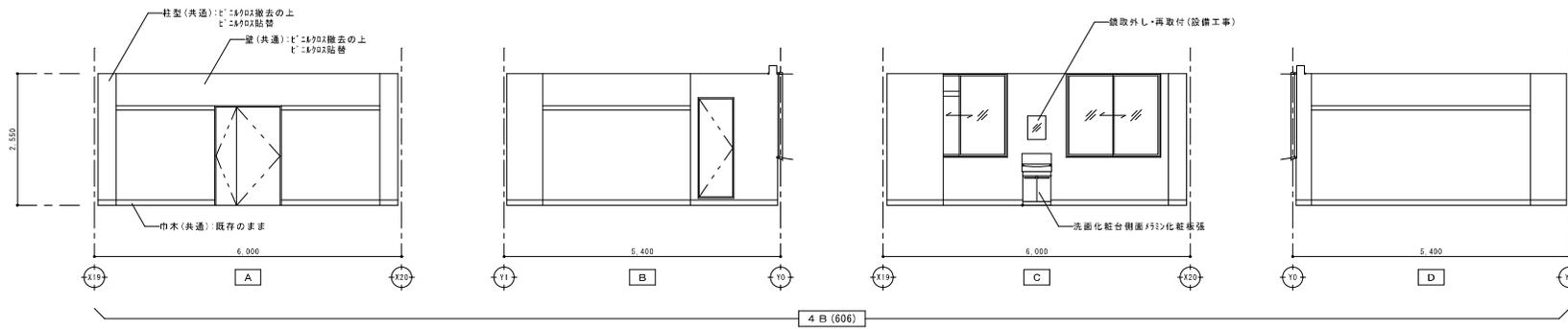
2 B (608)



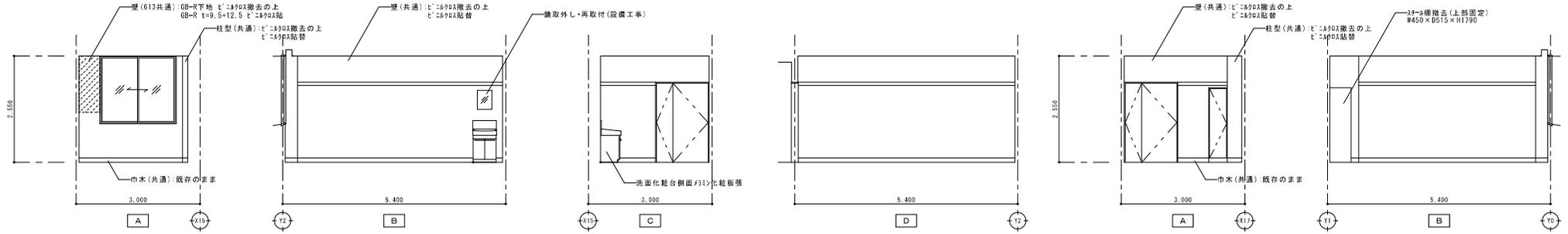
2 B (607)



4 B (609)

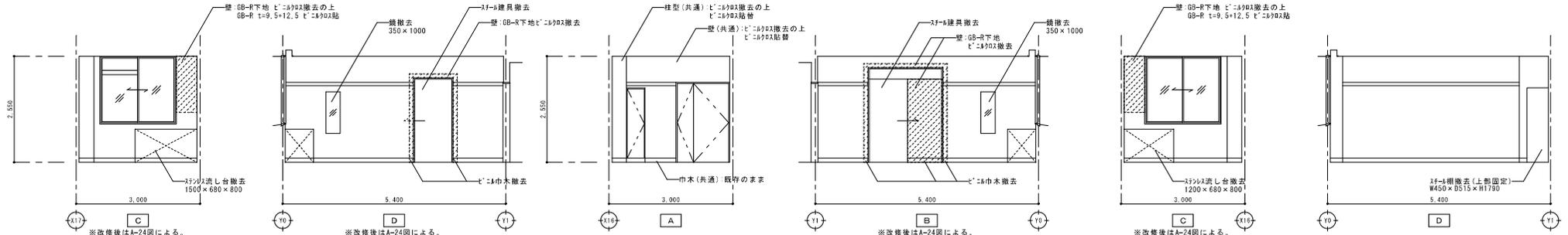


4 B (606)



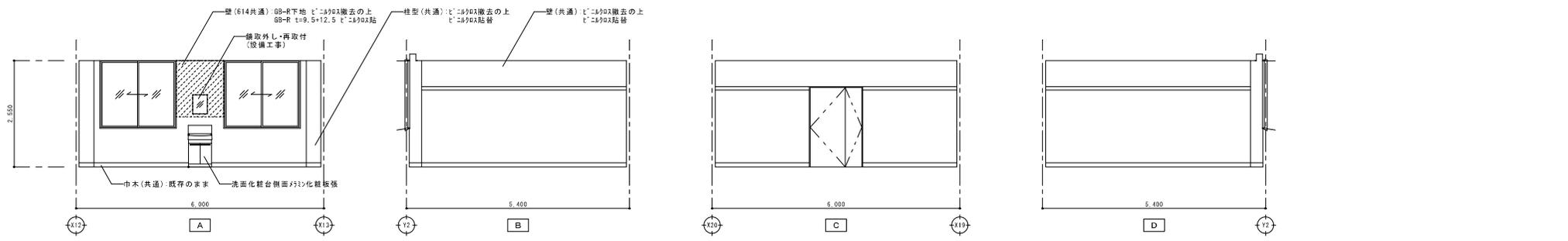
1 B (612)

2 B (616)

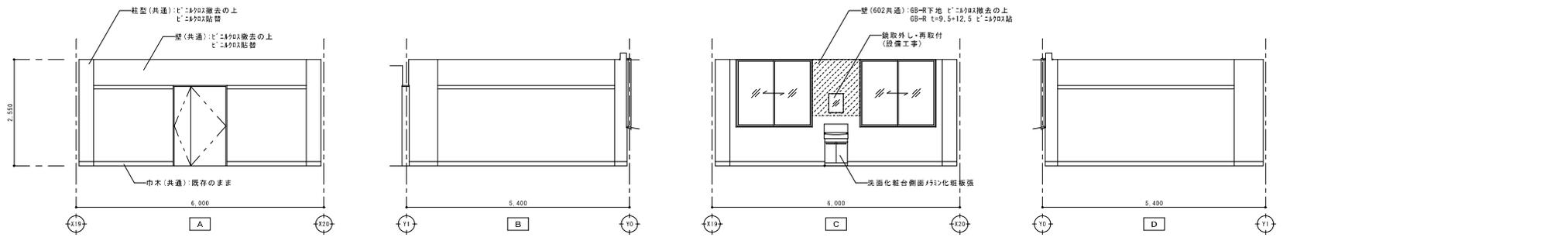


2 B (616)

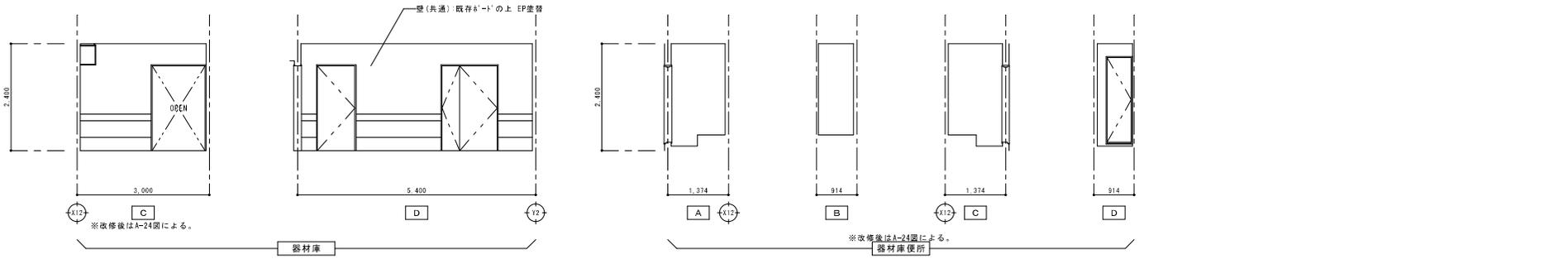
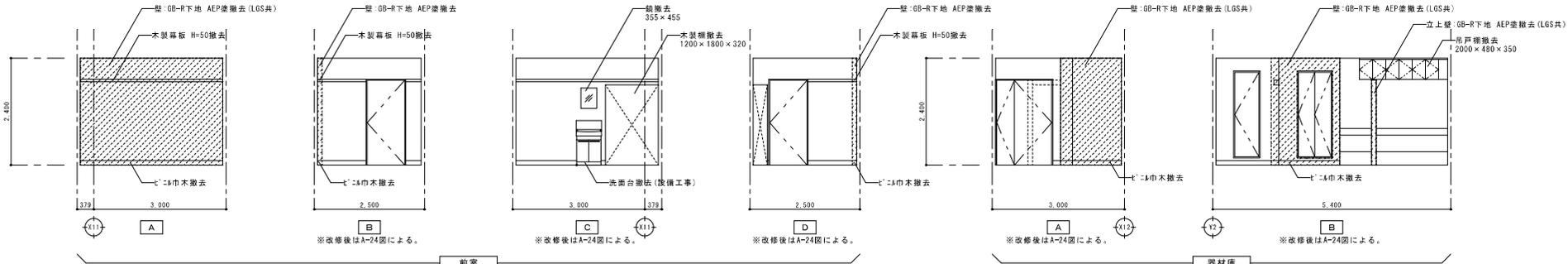
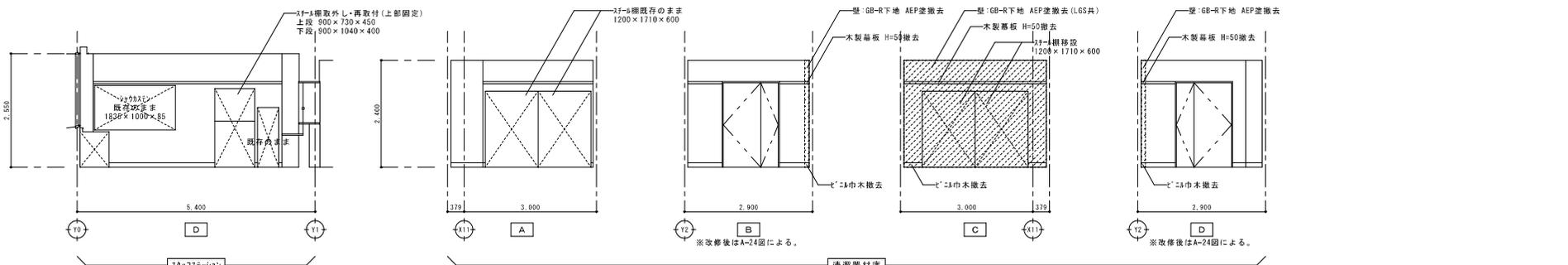
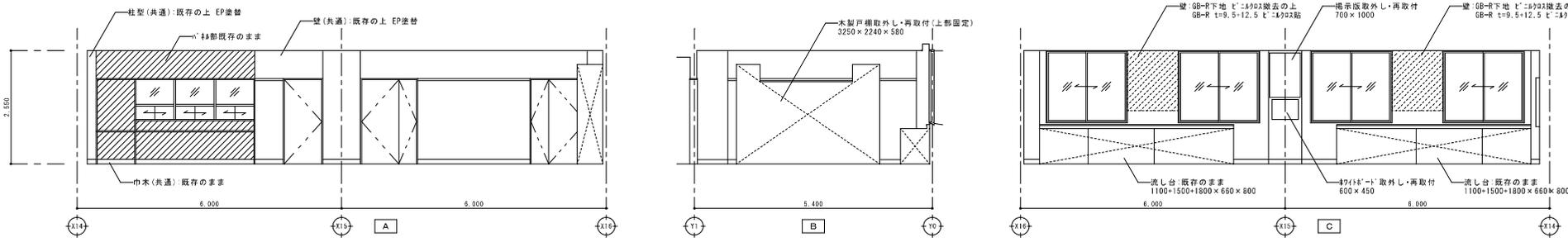
2 B (603)

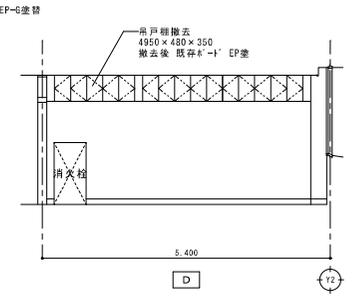
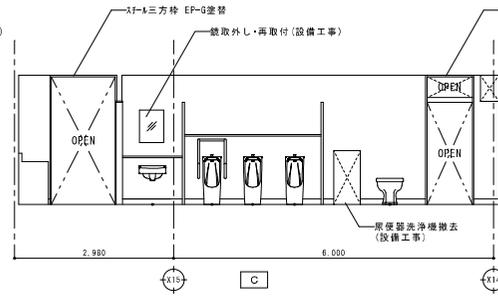
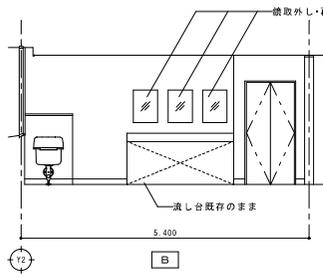
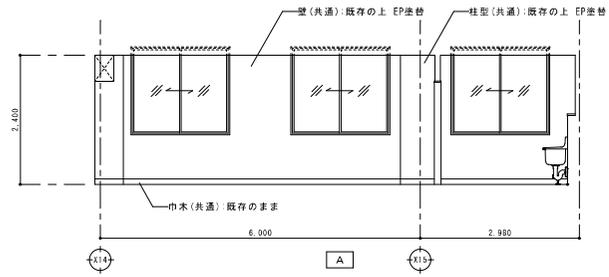


4 B (615)

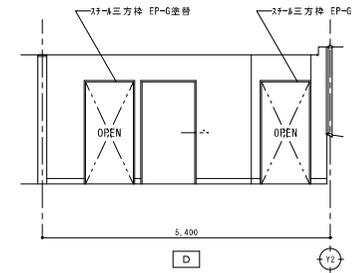
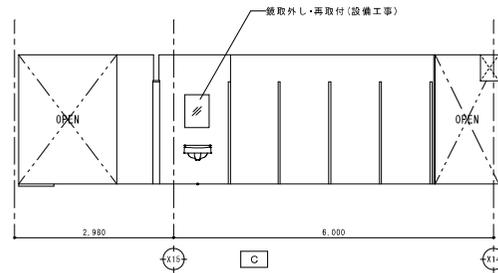
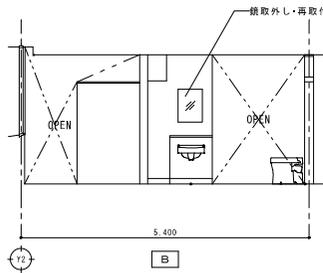
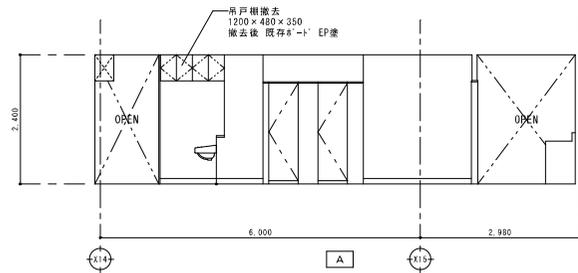


4 B (601)

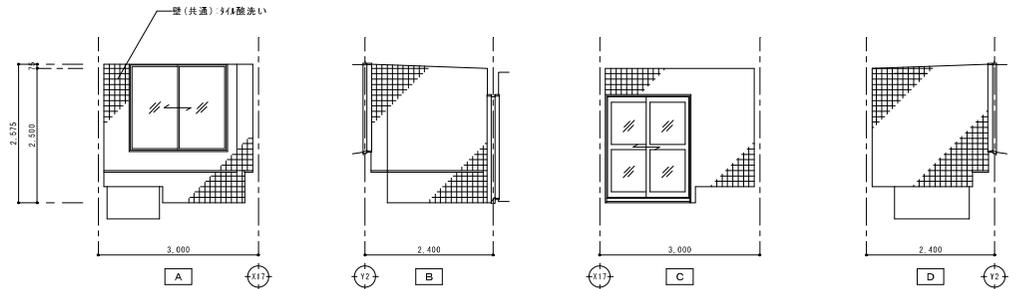
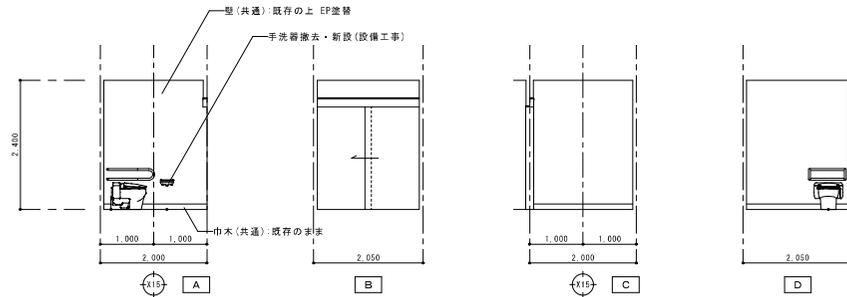




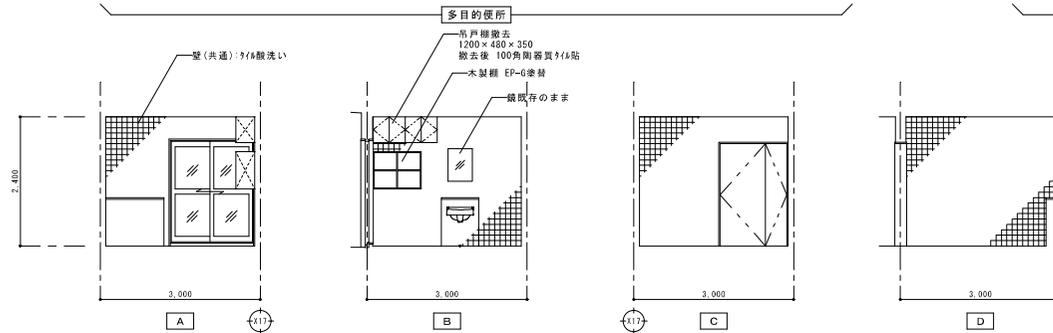
男子便所・女子便所



男子便所・女子便所

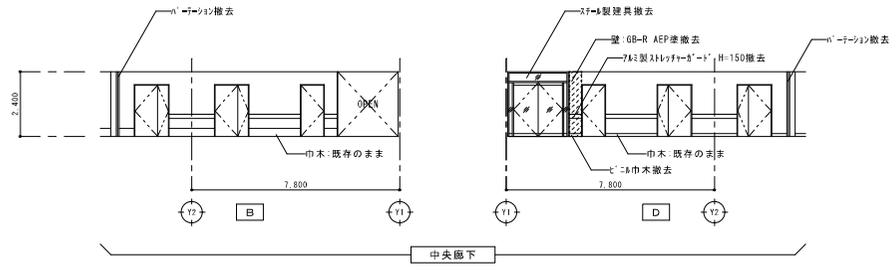
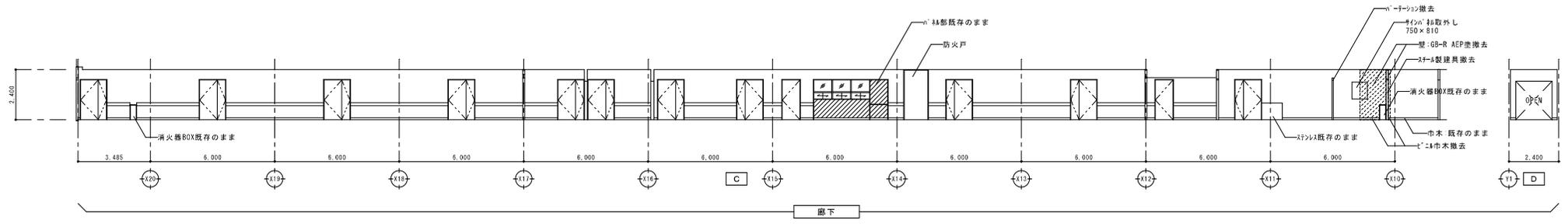
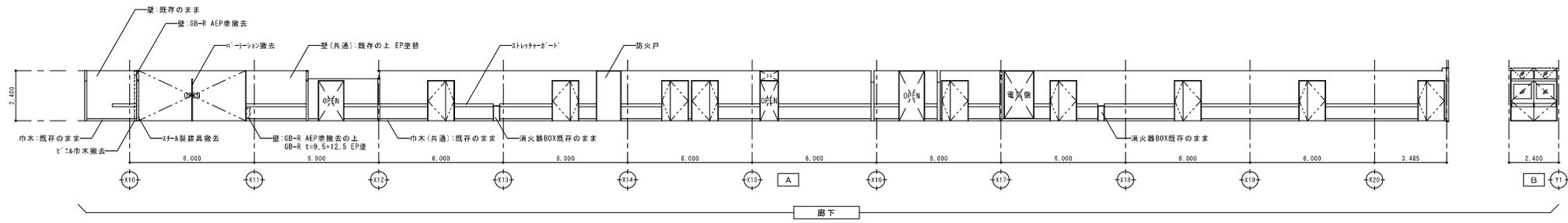


浴室

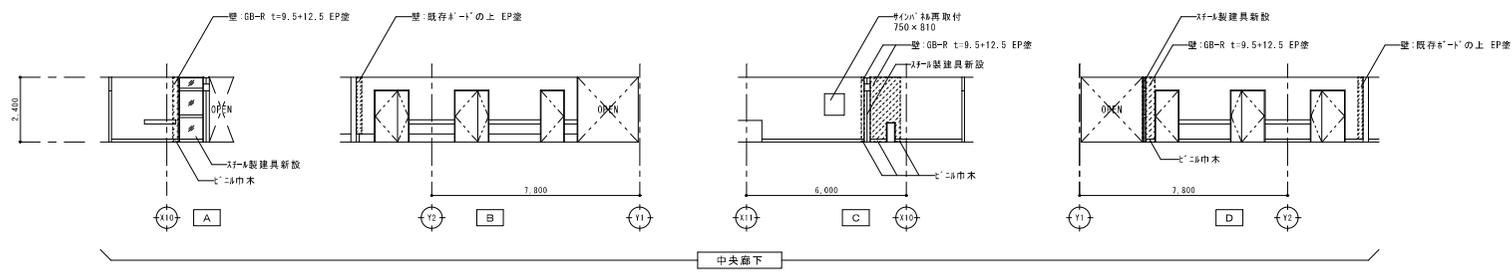


清拭室

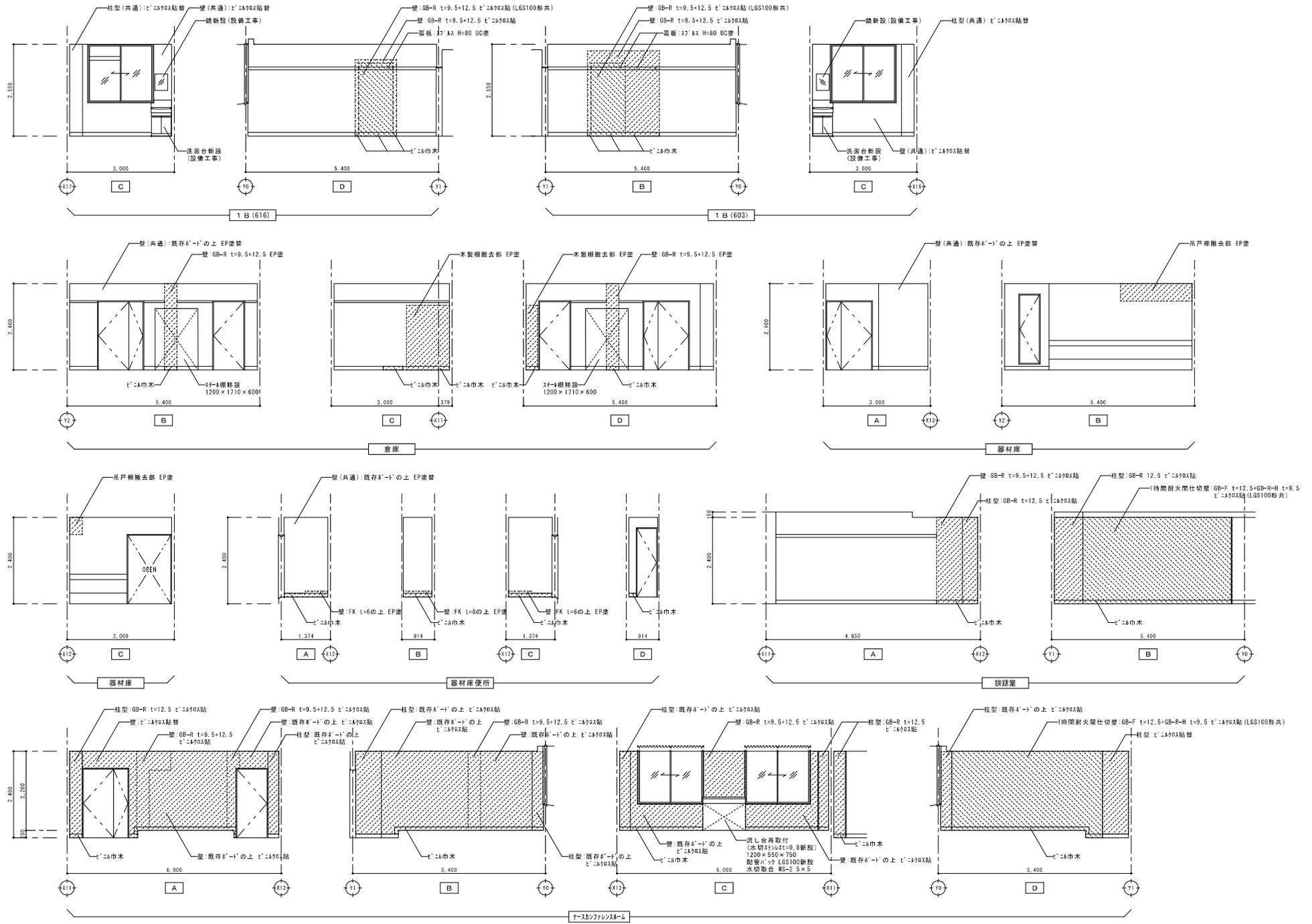
改修前



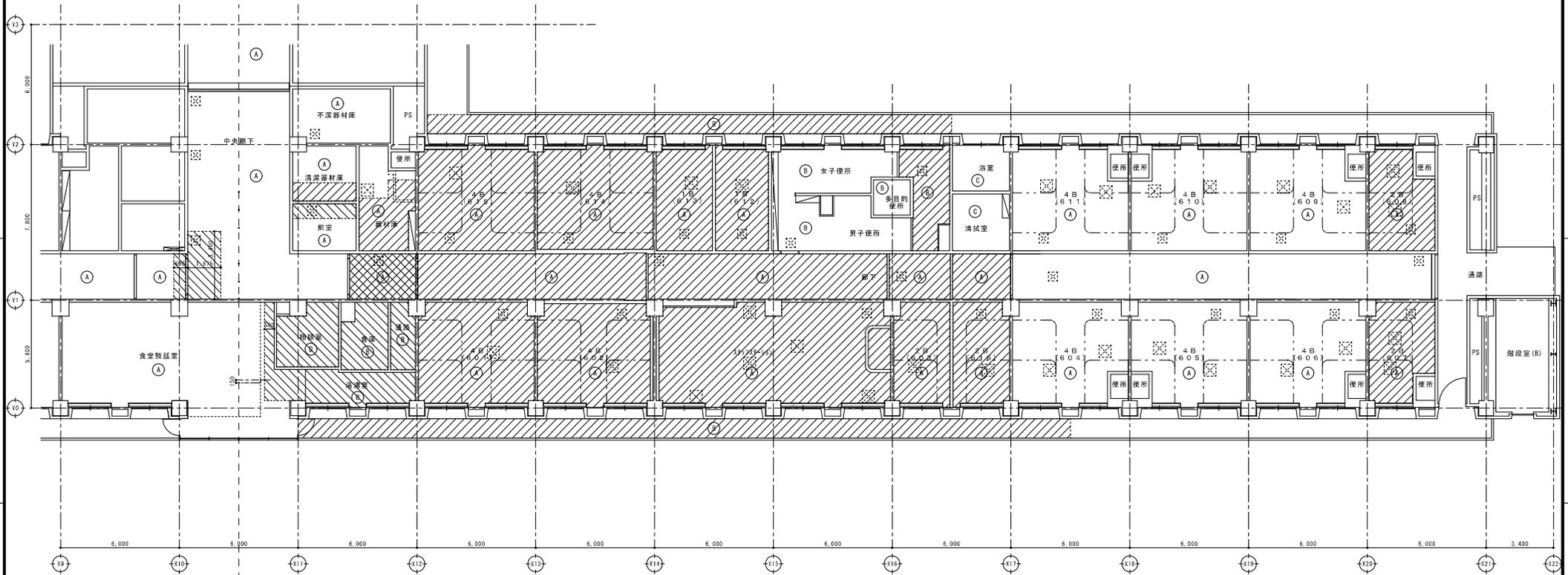
改修後



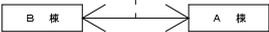
<p>工事名 平成26年度 静岡県立総合病院 6A病棟改修工事</p>		<p>図書名 室内展閉図6 (改修前・改修後)</p>		<p>縮尺 1:100</p>		<p>設計コード CADR02742</p>		<p>印刷 発行 構造 図章 製図</p>		<p>設計者 ASSOCIATED ARCHITECTS 一級建築士事務所 (株) 第0236号 株式会社 イムラ設計事務所 〒415-0018 静岡県静岡市駿河区3丁目2-0-6</p>		<p>監理者 一級建築士事務所 第00741号 伊村 豊 船 TEL 054-928-7721 FAX 054-927-9390</p>		<p>図章番号 A-23</p>	
---------------------------------------------	--	---------------------------------	--	---------------------	--	----------------------------	--	---------------------------------------	--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--------------------------------------------------------------------------------------	--	----------------------	--



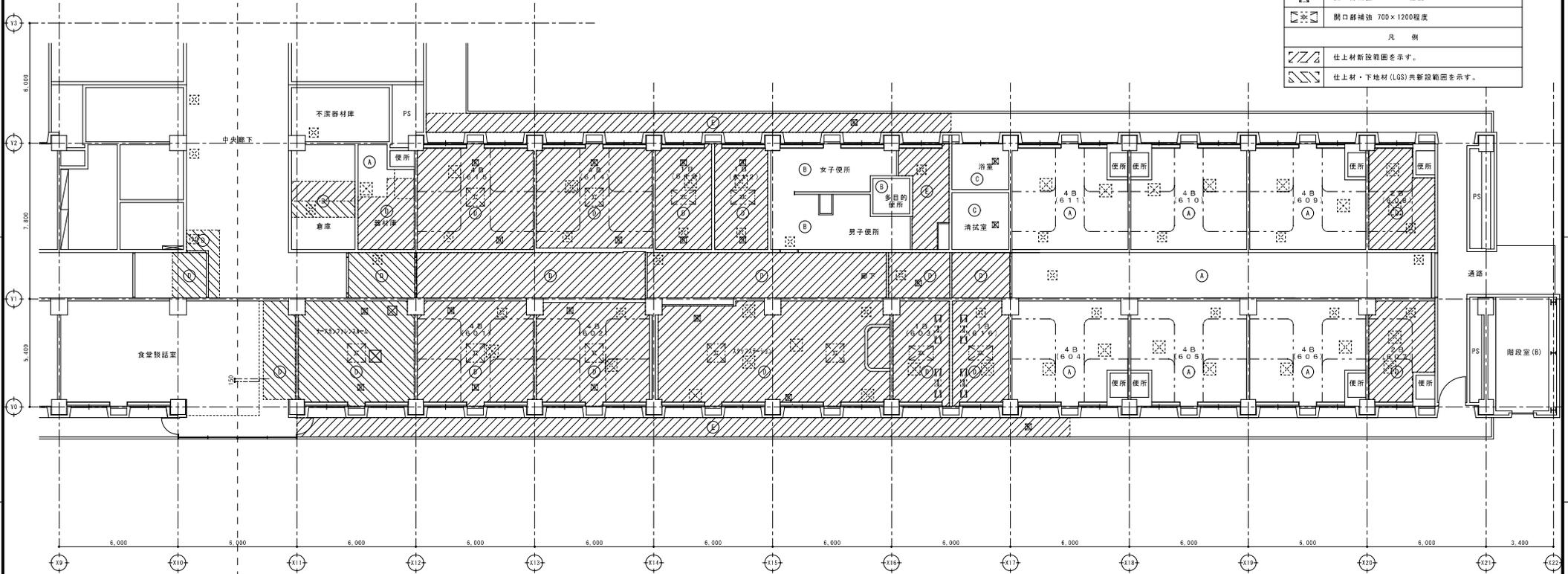
仕上表	
Ⓐ	北粗75 ^h ス ^h 紙石膏積層板 t=9
Ⓑ	石綿理線板 t=6 VP
Ⓒ	ス ^h 7 ^h 取外し
Ⓓ	北粗石膏 ^h -1 ^h t=9.5
☒	天井点検口 450×450・600×600
---	吊 ^h -1 ^h (603・616のみ除去) 吊 ^h -2 ^h (601・602・614・615・608・607のみ取外し)
凡例	
	仕上材撤去範囲を示す。
	仕上材・下地材(LGS)共撤去範囲を示す。
	2重天井:仕上材・下地材(LGS)共撤去範囲を示す。



本館6階(6A)天井伏図(改修前) S=1:100

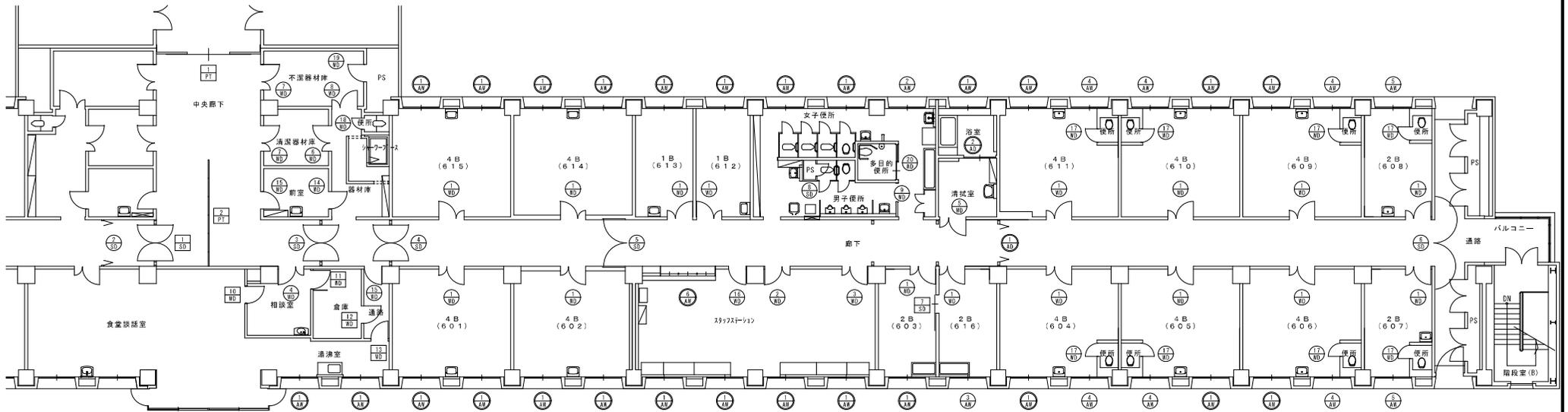


仕上表	
(A)	既存化粧725×対紙石膏積層板の上 EP
(B)	既存石膏珪藻土板の上 EP塗替
(C)	ハスガ 再取付の上 サラシガ
(D)	GB-40(T) t=9.5
(E)	FK t=6 EP
☒	既存天井点検口 450×450・600×600
☒	新設天井点検口 450×450・600×600
---	既存吊钩(フック) 吊钩(フック) (601・602・614・615・608・607のみ再取付)
☒	開口部補強 300×1200程度
☒	開口部補強 300×300程度
☒	開口部補強 900×900程度
☒	開口部補強 700×1200程度
凡例	
▨	仕上材新設範囲を示す。
▨	仕上材・下地材(LGS)共新設範囲を示す。



本館6階(6A)天井伏図(改修後) S=1:100



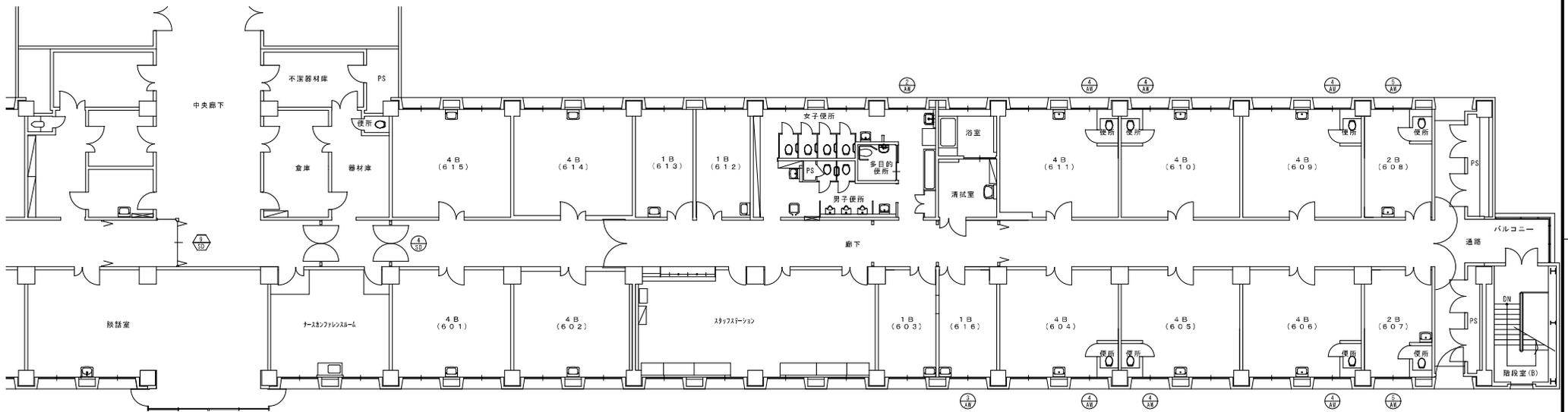


本館6階(6A)建具符号図(改修前) S=1:100

凡例

- — 既存建具撤去部分を示す
- — 既存建具改修部分を示す
- — 既存建具を示す

改修前
改修後



本館6階(6A)建具符号図(改修後) S=1:100

凡例

- — 新築建具を示す
- — 既存建具改修後を示す

※建具塗装替えは改修前による。

記号	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓						
形状																	
室名住所	廊下	1ヶ所	浴室	1ヶ所	6A病棟	26ヶ所	6A病棟	1ヶ所	6A病棟	1ヶ所	6A病棟	6ヶ所	6A病棟	2ヶ所	ナースステーション	1ヶ所	
形式	7A2自動折れ戸	7A2引違い戸	7A2														
見込	100	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	
鎖子	—	—	—	—	型3'5A t=4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
仕上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
記号	⑬ 撤去	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓ 撤去	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	
形状																	
室名住所	6B廊下	1ヶ所	6B廊下	1ヶ所	廊下	1ヶ所											
形式	鋼板両開きト7	鋼板自動折れ戸	鋼板両開きト7	鋼板両開きト7	鋼板両開きト7	鋼板ト7 (特定防火設備)											
見込	80	230	80	80	80	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	
鎖子	型3'5A t=10 ナブ: 繰入りナブ t=6.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
仕上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金物	—	エンジン装置 (ナブの仕様は仕様書に改修) 中目木オートドア装置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
記号	⑬ 撤去	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓ 撤去	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	
形状																	
室名住所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	
形式	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	鋼板オートマチック(自動ト7)	
見込	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	
鎖子	型3'5A t=10 ナブ: 繰入りナブ t=6.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
仕上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
記号	⑬ 新設	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	
形状																	
室名住所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	中央廊下	1ヶ所	
形式	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	鋼板自動折れ戸	
見込	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	
鎖子	強化3'5A t=8 ナブ部: 網入 繰込み t=6.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
仕上	焼付塗装	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金物	エンジン装置 (ナブの仕様は仕様書に改修) SD-2連動) ナブ装置 (手かざし開閉)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

記号	① BD	② BD	③ BD	④ BD	⑤ BD	⑥ BD	⑦ BD	⑧ BD
形状								
室名種別	1日・2日・4日	10ヶ所	1ヶ所	相談室	1ヶ所	清涼室	1ヶ所	不潔器材庫
形式	木製椅子17	木製椅子17	スチルメツト	木製椅子17	木製椅子17	木製椅子17	木製椅子17	木製椅子17
見込	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36
椅子	—	—	—	—	—	—	—	—
仕上	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替
金物	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修 心付 K取替	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修					
記号	⑨ BD	⑩ BD	⑪ BD	⑫ BD	⑬ BD	⑭ BD	⑮ BD	⑯ BD
形状								
室名種別	男子便所	1ヶ所	相談室	1ヶ所	倉庫	1ヶ所	通路	1ヶ所
形式	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17
見込	枠:120 扉:36	枠:135 扉:36	枠:100 扉:36	枠:125 扉:36	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:230 扉:36	枠:230 扉:36
椅子	—	強化型クマ m4	—	—	—	—	—	—
仕上	EP-G塗替	—	—	—	—	—	—	—
金物	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	木製枠	木製枠	鋼板枠	木製枠	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修
記号	⑰ BD	⑱ BD	⑲ BD	⑳ BD				
形状								
室名種別	2日便所・4日便所	8ヶ所	器材庫便所	1ヶ所	PS	1ヶ所	多目的便所	1ヶ所
形式	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17	木製片開き17
見込	枠:65 扉:33	枠:165 扉:36	枠:165 扉:36	枠:80 扉:36	枠:220 扉:36	枠:220 扉:36	枠:220 扉:36	枠:220 扉:36
椅子	—	—	—	—	—	—	—	—
仕上	塩ビタタミ	EP-G塗替	EP-G塗替	EP塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替	EP-G塗替
金物	高弾性フック取付	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修	鋼板枠 EP-G塗替 建具 枠 欠損補修
記号								
形状								
室名種別								
形式								
見込								
椅子								
仕上								
金物								

工事名

平成26年度
静岡県立総合病院 6A病棟改修工事

図面名

本館6階(6A)建具表2

縮尺

1:50

設計コード

CA09N2742
設計者
H26年 9月20日

棟目

高さ

構造

設備

製図

APRINTADO ARCHITECTS 一級建築士事務所登録 第4235号 一級建築士登録番号 第32741号 伊 村 豊 郎
TEL (054) 622-7224 FAX (054) 622-9390

株式会社 イムラ設計事務所

図面番号

A-29

電気設備工事特記仕様書

防災
設備
工事

- 1 自動火災報知設備 (1) 受信機(設置)
(2) 制御盤 () 形 () 櫃 () 回路
予備電源付 () 感巻形 () 自立形
複合機の場合は図示する。
(2) 受信機 表示装置 () 形 () 巻形 () 自立形
(3) 受信機 () 形 () 形 () 形
(4) 検察受信機 () 形 () 形 () 形
(5) 消火栓ポンプ検知用表示灯 () 専用 ※ 火報と兼用
2 自動閉鎖装置 (1) 遠動制御盤 () 回路 (複合機の場合は図示する。)
(2) 動作仕様 (○で囲むもの)
ア 作動方式 () 多回線戻り作動 () 単動作動
イ 防塵ダンパ () 手動復帰 () 遠方復帰
3 非常警報装置 (1) 非常警報装置 () 埋込形 () 露出形
(2) 起動装置 (押しボタン) () 埋込形 () 露出形
4 ガス漏れ警報装置 (1) 受信機 () 回路 予備電源付 () 感巻形 () 自立形
複合機の場合は図示する。
(2) 検知管 () 都市ガス () 液化ガス
電 源 () AC100V () DC24V
(3) 中継器 確認表示灯 () あり () なし (○で囲むもの)

その他

別表

名 称

- ・配電盤、分電盤、制御盤、警報装置等
・電圧降下
・高圧機器類
・特別高圧機器類
・直流電源装置
・交流無停電電源装置 (UPS)
・フェーゼル発電装置
・ガスエンジン発電機
・マイクロプロセッサ発電装置
・燃料電池発電装置
・熱併給発電装置
・太陽光発電装置
・風力発電装置
・屋内伝送用通信機
・屋内伝送装置
・情報表示装置
・映像・音響装置
・誘導装置
・テレビ共同受信装置
・監視カメラ装置
・監視警報装置
・録音・人退室管理装置
・監視録音装置
・

表のうち選択する事項は、○印の付いたものを選択する。

表 1 接地極一覧表

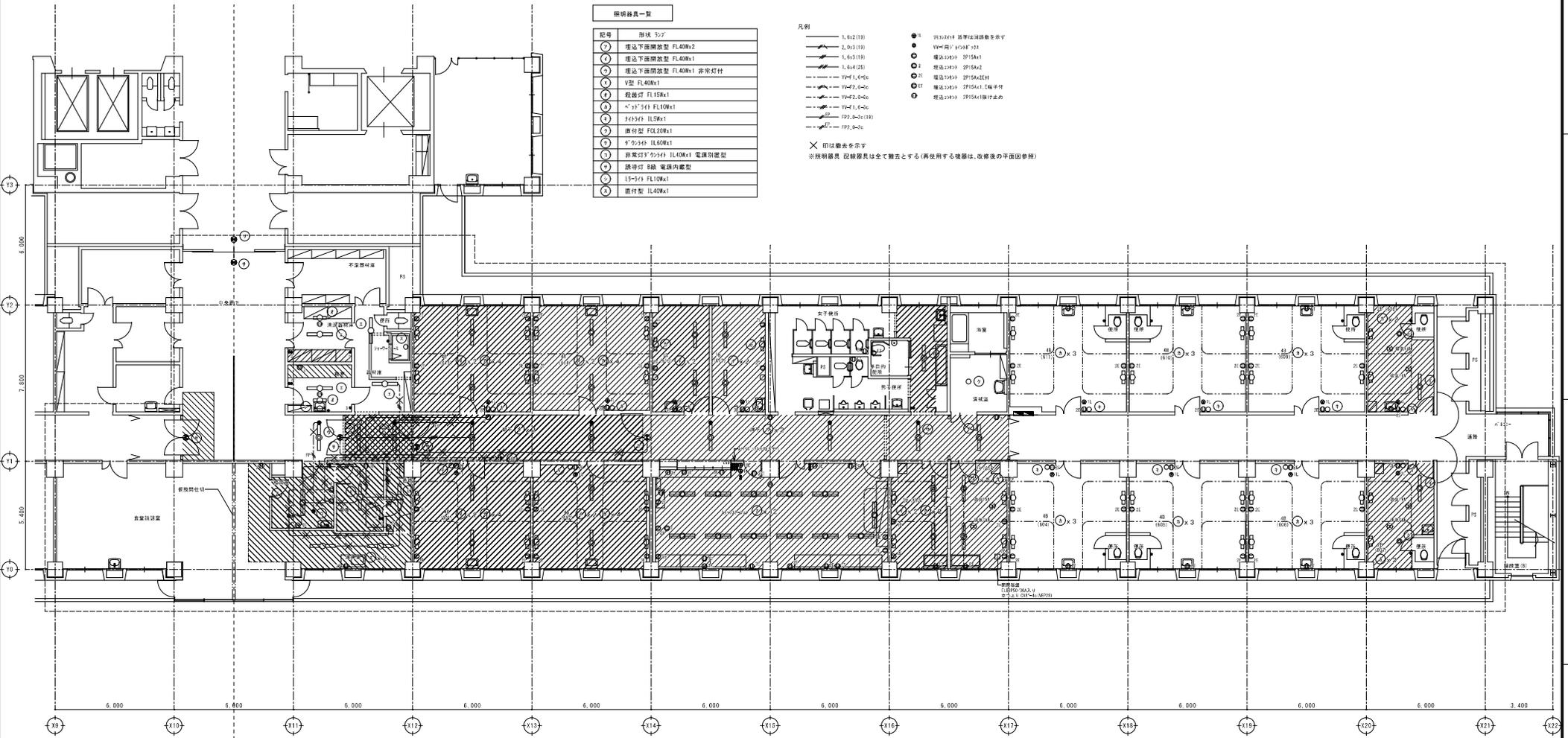
Table with 4 columns: 接地の種別, 記号, 接地抵抗, 接地極の規格・数量. Lists various grounding types like 単相接地, 三相接地, etc.

注) E BでD=1.4の場合はL=1500とし、W=40の場合はL=1200、W=30の場合はL=900とする。

表 2 機器標準取付高さ

Table with 4 columns: 名 称, 測 定, 取付高さ (mm), 備 考. Lists installation heights for equipment like 配電盤, 制御盤, etc.

Header information including 新イムラ設計事務所, 静岡県立総合病院管理課, 平成26年度 静岡県立総合病院 6 A 病棟改修工事, and drawing title 電気設備工事特記仕様書 (H25.10) 2/2.



照明器具一覧	
記号	形状 5x7
○	埋込下照筒型 FL400x2
○	埋込下照筒型 FL400x1
○	埋込下照筒型 FL400x1 非常灯付
○	V型 FL400x1
○	投照灯 FL150x1
○	△ 3x3 FL100x1
○	3x3x3 IL50x1
○	直付型 FOL200x1
○	3'x3'34" IL600x1
○	非常灯 3'x3'4" IL400x1 電線別型
○	球吊灯 8φ 電線内蔵型
○	3'x3'4" FL100x1
○	直付型 IL400x1

凡例

● 1 16x2(100)
● 2 20x3(100)
● 1 16x3(100)
● 1 16x4(200)
● 1 16x1,6-26
● 1 16x2,0-26
● 1 16x2,0-26
● 1 16x1,6-26
● 1 16x2,0-26(100)
● 1 16x2,0-26

○ 1 16x3(100) 両側は出線数を示す
○ 1 16x1 16x2 16x3
○ 1 埋込下照筒型 FL400x1
○ 1 埋込下照筒型 FL400x1
○ 1 埋込下照筒型 FL400x1 非常灯付

×印は撤去を示す
※照明器具 配線器具は全て撤去とする(再使用する機器は、改修後の平面図参照)

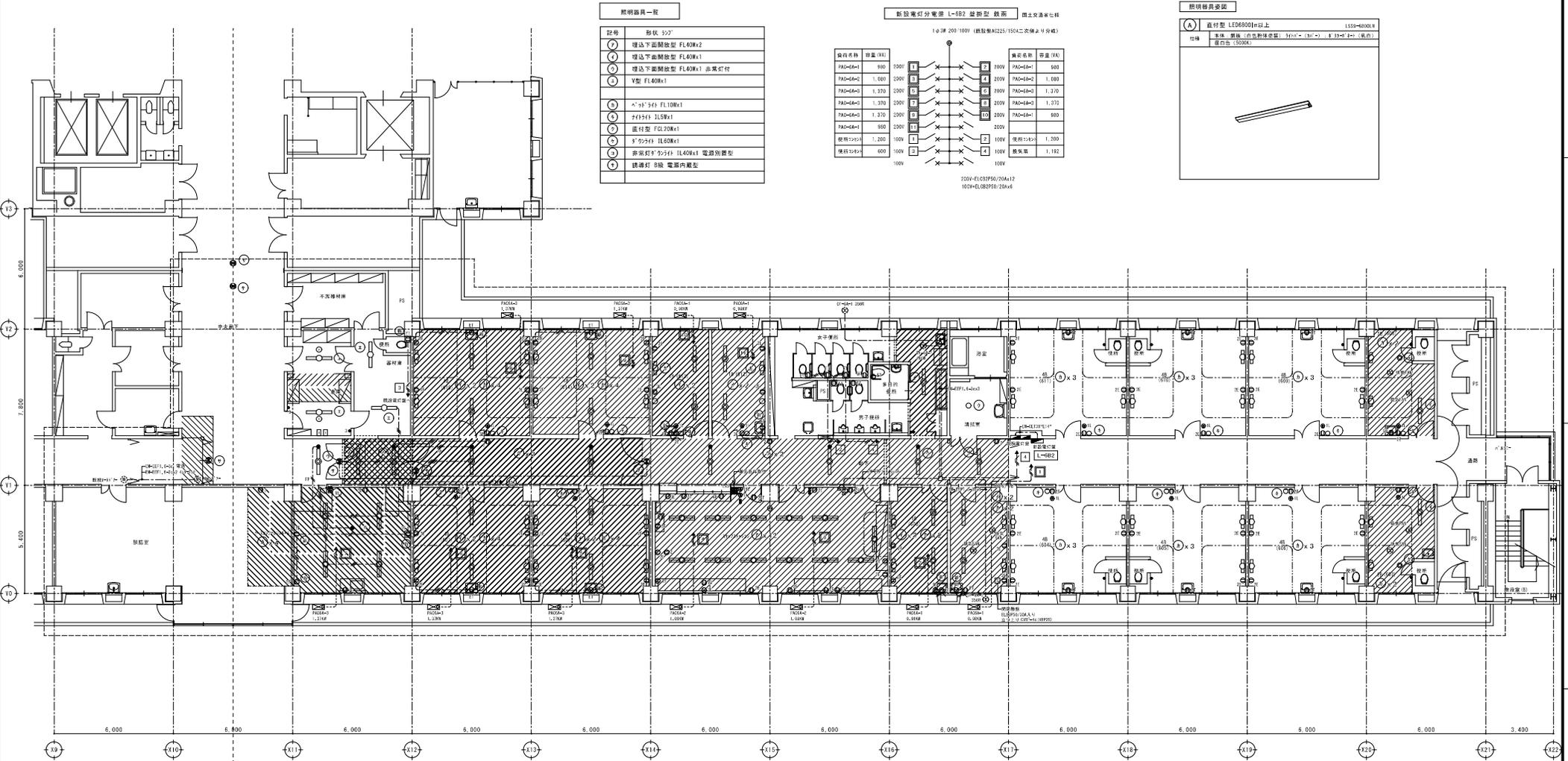
本館6階(6A)平面図(改修前) S=1:100

B 棟 ← → A 棟

凡例

天井仕上げ材撤去範囲を示す。

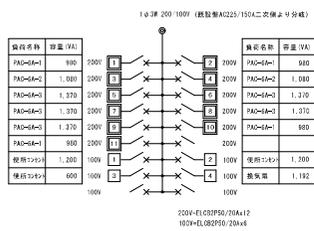
天井仕上げ材、天井下地盤撤去範囲を示す。



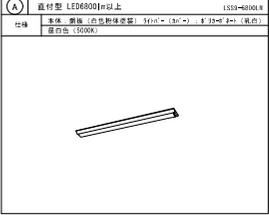
照明器具一覧

記号	形状・寸法
○	埋込下面照射型 FL40Wx2
○	埋込下面照射型 FL40Wx1
○	埋込下面照射型 FL40Wx1 非常灯付
○	V型 FL40Wx1
○	4'x3'3/4" FL100Wx1
○	4'x3'x1 1L5Wx1
○	直付型 FL20Wx1
○	3'x2'3/4" 1L60Wx1
○	非常灯3'x2'3/4" 1L40Wx1 電源別型
○	誘導灯 9級 電源内蔵型

新設電灯分電盤 L-502 配線図 単位:交流単位



照明器具要図



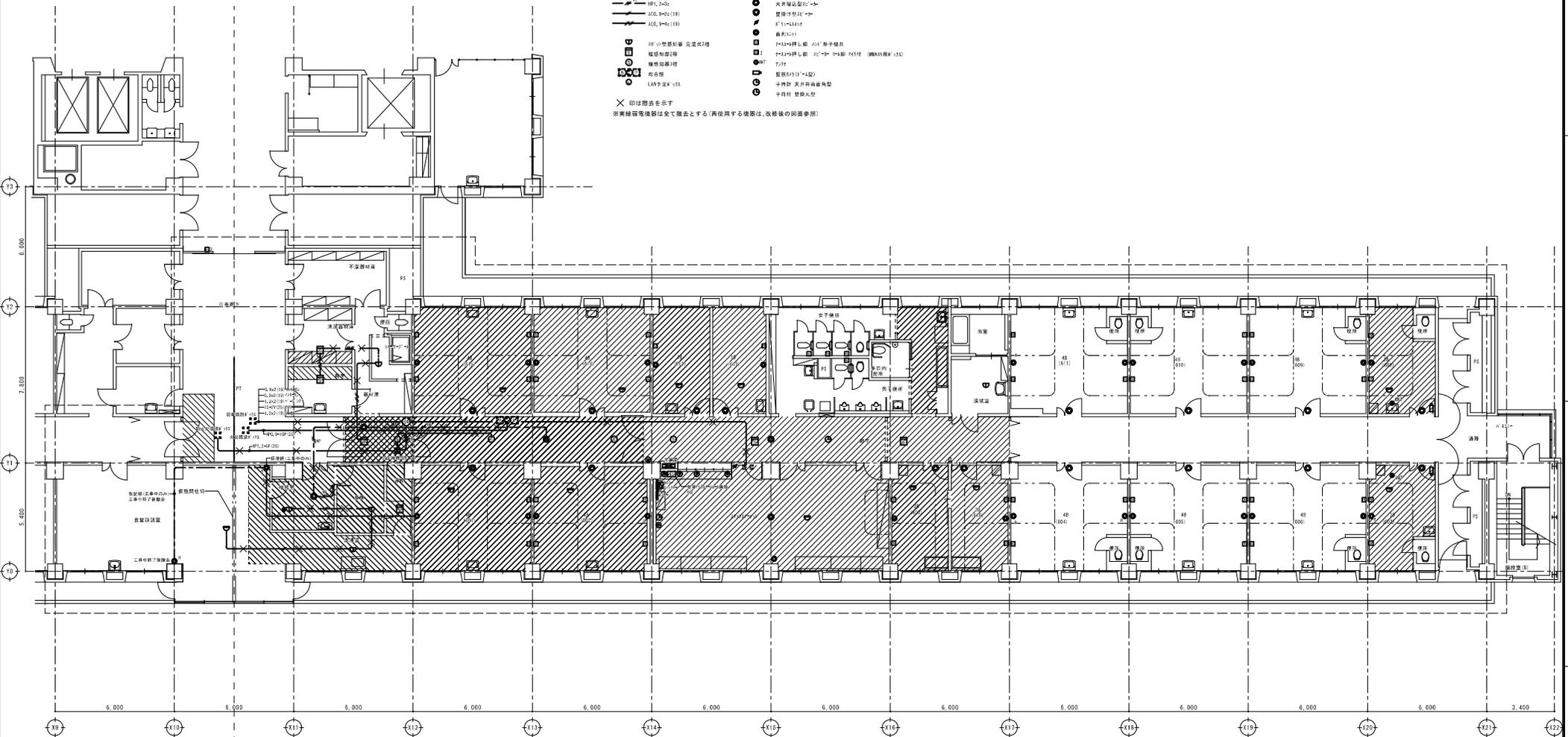
本館6階(6A)平面図(改修後) S=1:100

- 凡例
- CH-EF1.6-2
 - CH-EF2.0-3
 - SH-EF1.6-3
 - SH-EF1.6-2x2
 - FP2.0-2
 - 非常電源 (非常器具)
 - FL20Wx1 直付型器具表示 器具名称付
 - 2 埋込型器具 2FL40x2
 - 3x 埋込型器具 2FL40x1, 3x埋付
 - 4x 埋込型器具 2FL40x1, 4x埋付
 - 5x 埋込型器具 2FL40x1, 5x埋付
 - 6x 埋込型器具 2FL40x1, 6x埋付
 - 7x 埋込型器具 2FL40x1, 7x埋付
 - 8x 埋込型器具 2FL40x1, 8x埋付
 - 9x 埋込型器具 2FL40x1, 9x埋付
 - 10x 埋込型器具 2FL40x1, 10x埋付
 - 11x 埋込型器具 2FL40x1, 11x埋付
 - 12x 埋込型器具 2FL40x1, 12x埋付
 - 13x 埋込型器具 2FL40x1, 13x埋付
 - 14x 埋込型器具 2FL40x1, 14x埋付
 - 15x 埋込型器具 2FL40x1, 15x埋付
 - 16x 埋込型器具 2FL40x1, 16x埋付
 - 17x 埋込型器具 2FL40x1, 17x埋付
 - 18x 埋込型器具 2FL40x1, 18x埋付
 - 19x 埋込型器具 2FL40x1, 19x埋付
 - 20x 埋込型器具 2FL40x1, 20x埋付
 - 21x 埋込型器具 2FL40x1, 21x埋付
 - 22x 埋込型器具 2FL40x1, 22x埋付
 - 23x 埋込型器具 2FL40x1, 23x埋付
 - 24x 埋込型器具 2FL40x1, 24x埋付
 - 25x 埋込型器具 2FL40x1, 25x埋付
 - 26x 埋込型器具 2FL40x1, 26x埋付
 - 27x 埋込型器具 2FL40x1, 27x埋付
 - 28x 埋込型器具 2FL40x1, 28x埋付
 - 29x 埋込型器具 2FL40x1, 29x埋付
 - 30x 埋込型器具 2FL40x1, 30x埋付
 - 31x 埋込型器具 2FL40x1, 31x埋付
 - 32x 埋込型器具 2FL40x1, 32x埋付
 - 33x 埋込型器具 2FL40x1, 33x埋付
 - 34x 埋込型器具 2FL40x1, 34x埋付
 - 35x 埋込型器具 2FL40x1, 35x埋付
 - 36x 埋込型器具 2FL40x1, 36x埋付
 - 37x 埋込型器具 2FL40x1, 37x埋付
 - 38x 埋込型器具 2FL40x1, 38x埋付
 - 39x 埋込型器具 2FL40x1, 39x埋付
 - 40x 埋込型器具 2FL40x1, 40x埋付
 - 41x 埋込型器具 2FL40x1, 41x埋付
 - 42x 埋込型器具 2FL40x1, 42x埋付
 - 43x 埋込型器具 2FL40x1, 43x埋付
 - 44x 埋込型器具 2FL40x1, 44x埋付
 - 45x 埋込型器具 2FL40x1, 45x埋付
 - 46x 埋込型器具 2FL40x1, 46x埋付
 - 47x 埋込型器具 2FL40x1, 47x埋付
 - 48x 埋込型器具 2FL40x1, 48x埋付
 - 49x 埋込型器具 2FL40x1, 49x埋付
 - 50x 埋込型器具 2FL40x1, 50x埋付
 - 51x 埋込型器具 2FL40x1, 51x埋付
 - 52x 埋込型器具 2FL40x1, 52x埋付
 - 53x 埋込型器具 2FL40x1, 53x埋付
 - 54x 埋込型器具 2FL40x1, 54x埋付
 - 55x 埋込型器具 2FL40x1, 55x埋付
 - 56x 埋込型器具 2FL40x1, 56x埋付
 - 57x 埋込型器具 2FL40x1, 57x埋付
 - 58x 埋込型器具 2FL40x1, 58x埋付
 - 59x 埋込型器具 2FL40x1, 59x埋付
 - 60x 埋込型器具 2FL40x1, 60x埋付
 - 61x 埋込型器具 2FL40x1, 61x埋付
 - 62x 埋込型器具 2FL40x1, 62x埋付
 - 63x 埋込型器具 2FL40x1, 63x埋付
 - 64x 埋込型器具 2FL40x1, 64x埋付
 - 65x 埋込型器具 2FL40x1, 65x埋付
 - 66x 埋込型器具 2FL40x1, 66x埋付
 - 67x 埋込型器具 2FL40x1, 67x埋付
 - 68x 埋込型器具 2FL40x1, 68x埋付
 - 69x 埋込型器具 2FL40x1, 69x埋付
 - 70x 埋込型器具 2FL40x1, 70x埋付
 - 71x 埋込型器具 2FL40x1, 71x埋付
 - 72x 埋込型器具 2FL40x1, 72x埋付
 - 73x 埋込型器具 2FL40x1, 73x埋付
 - 74x 埋込型器具 2FL40x1, 74x埋付
 - 75x 埋込型器具 2FL40x1, 75x埋付
 - 76x 埋込型器具 2FL40x1, 76x埋付
 - 77x 埋込型器具 2FL40x1, 77x埋付
 - 78x 埋込型器具 2FL40x1, 78x埋付
 - 79x 埋込型器具 2FL40x1, 79x埋付
 - 80x 埋込型器具 2FL40x1, 80x埋付
 - 81x 埋込型器具 2FL40x1, 81x埋付
 - 82x 埋込型器具 2FL40x1, 82x埋付
 - 83x 埋込型器具 2FL40x1, 83x埋付
 - 84x 埋込型器具 2FL40x1, 84x埋付
 - 85x 埋込型器具 2FL40x1, 85x埋付
 - 86x 埋込型器具 2FL40x1, 86x埋付
 - 87x 埋込型器具 2FL40x1, 87x埋付
 - 88x 埋込型器具 2FL40x1, 88x埋付
 - 89x 埋込型器具 2FL40x1, 89x埋付
 - 90x 埋込型器具 2FL40x1, 90x埋付
 - 91x 埋込型器具 2FL40x1, 91x埋付
 - 92x 埋込型器具 2FL40x1, 92x埋付
 - 93x 埋込型器具 2FL40x1, 93x埋付
 - 94x 埋込型器具 2FL40x1, 94x埋付
 - 95x 埋込型器具 2FL40x1, 95x埋付
 - 96x 埋込型器具 2FL40x1, 96x埋付
 - 97x 埋込型器具 2FL40x1, 97x埋付
 - 98x 埋込型器具 2FL40x1, 98x埋付
 - 99x 埋込型器具 2FL40x1, 99x埋付
 - 100x 埋込型器具 2FL40x1, 100x埋付

※照明器具は1-A3272234-4を標準品として標準品を標準品として表示する。
 ※配線器具は標準品に取付とする。但し、標準品03, 016, 004, 005, 006, 007, 008, 009, 010, 011は、標準品を取付とする。

改修前

- 凡例
- 電話 F-112
 - 天井照明器具 F-12
 - 監視カメラ F-13
 - 換気機 F-14
 - 給排気機 F-15
 - 空調機 F-16
 - 電気配線 F-17
 - 配線管 F-18
 - 配線ダクト F-19
 - 配線ボックス F-20
 - 配線キャビネット F-21
 - 配線用コンセント F-22
 - 配線用スイッチ F-23
 - 配線用リレー F-24
 - 配線用ブレーカ F-25
 - 配線用接地端子 F-26
 - 配線用接地端子箱 F-27
 - 配線用接地端子台 F-28
 - 配線用接地端子柱 F-29
 - 配線用接地端子柱台 F-30
 - 配線用接地端子柱台柱 F-31
 - 配線用接地端子柱台柱台 F-32
 - 配線用接地端子柱台柱台柱 F-33
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台 F-34
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台柱 F-35
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台柱台 F-36
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台柱台柱 F-37
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台柱台柱台 F-38
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台柱台柱台柱 F-39
 - 配線用接地端子柱台柱台柱台柱台柱台柱台 F-40
- × 印は除去を示す
 ※各種電気機器は全て撤去とする(再使用する機器は、改修後の図面参照)



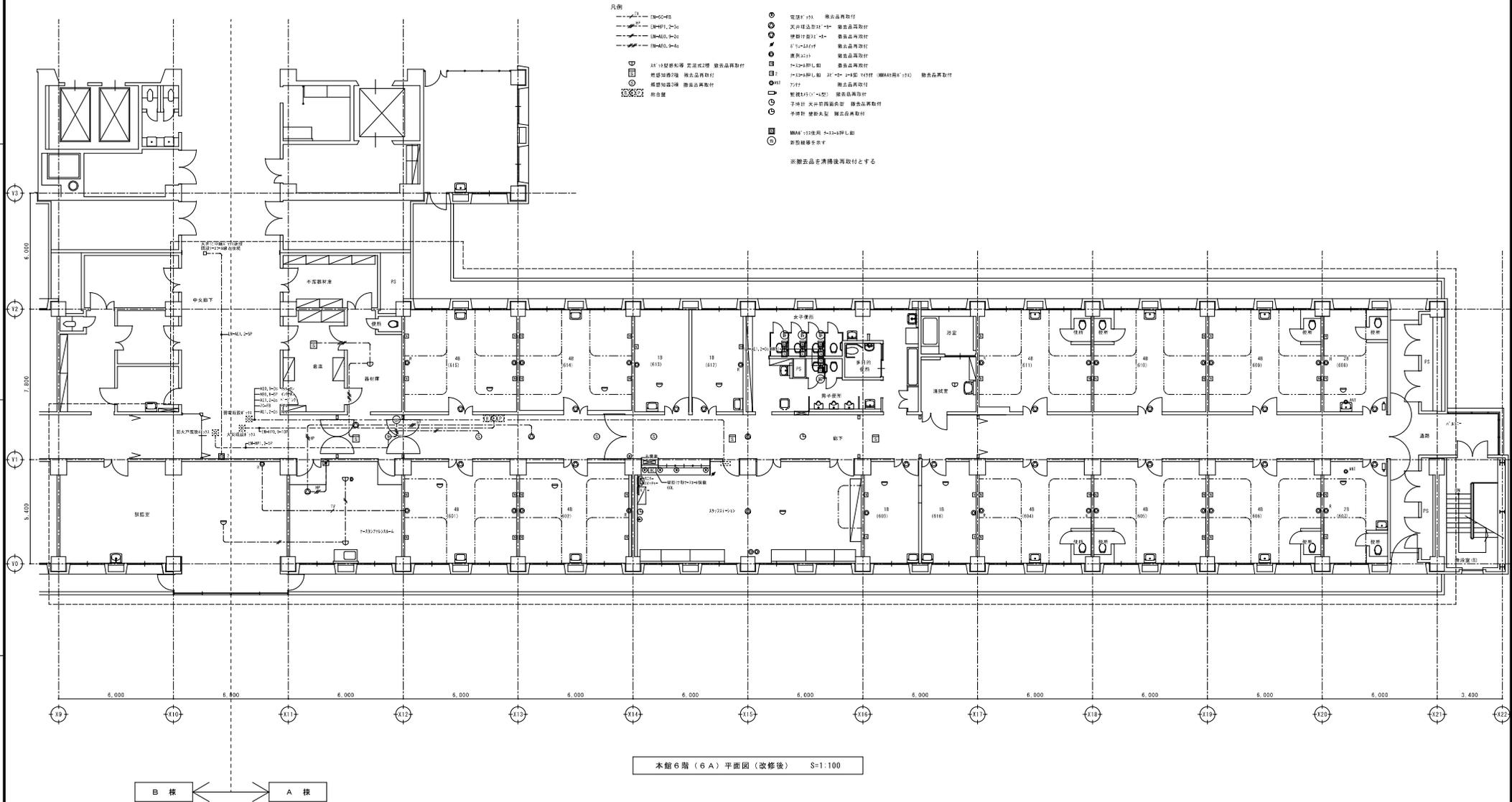
本館 6 階 (6 A) 平面図 (改修前) S=1:100

B 棟 ← → A 棟

- 凡例
- ▨ 天井仕上げ材料取換え範囲を示す。
 - ▨ 天井柱仕上げ材、天井下地撤去範囲を示す。

工事名	平成26年度 静岡県立総合病院 6A病棟改修工事	図名	本館6階(6A)改修前 電気設備配線図	縮尺	1:100	設計コード	EA04M2742 設計年月日 H26年 9月30日	概算	原案	構造	設備	監理	ASSOCIATED ARCHITECTS, 一級建築士事務所登録(○)第4235号	一級建築士登録番号 第19141号	図面番号	E-05
													株式会社 イムラ設計事務所	伊 村 肇 郎 TEL: (054) 627-7224 FAX: (054) 627-9390		
													〒420-0028 静岡県浜松市東区3丁目20-6			

改修後



本館6階(6A)平面図(改修後) S=1:100

機械設備工事特記仕様書

浄化槽	1 処理方式 2 処理能力 3 本体構造 4 放流水質 5 配管材料 6 土留め工法 7 概	合併処理 ・ 建築基準法施行令第35条の認定品による ・ 建設省告示第1292号による。第() (方式) 処理対象人員 人 処理水量 m3/日 ・ コンクリート製 ・ FRP製 BOD ppm以下 ・ 一般配管用ステンレス鋼管() ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管() ・ 配管用炭素鋼管(白)() ・ ・ 3ヶ月間(月2回)点検を行い、完了後に報告書(点検記録、水質検査の結果)を提出すること。 なお水質検査は、生物化学的酸素要求量(800)、水素イオン濃度(pH)、浮遊物質濃度(SS)、大腸菌数(最悪数法)について実施する。
-----	------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

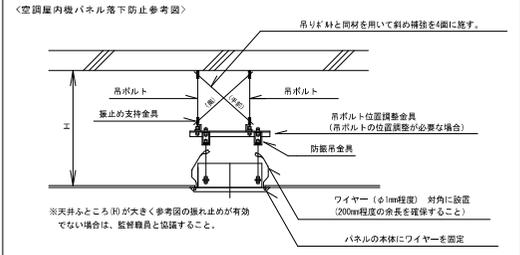
さく井設備	1 種別 2 掘削方式 3 ケーシング 4 ストレーナー 5 電気検査 6 水質検査	・ 浅井戸 ・ 深井戸 ・ ロータリー式 ・ パーカッション式 ・ ガラザホールハンマ式 ※ 配管用炭素鋼管(黒) ・ ※ ステンレス製巻線型 ・ ※ 連続測定 ・ スポット測定 ※ 行う(排水全項目) ・ 行わない
-------	-----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

撤去工事	1 冷媒(フロン系)の回収及び破壊 2 吸収冷凍機、吸収冷凍水機等の臭化リチウム水溶液等	○ 有 (1) 冷媒の回収にあたっては、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律(フロン回収破壊法)」に従って行うこと。 また、法に規定するものその他、次の書類を監督職員に提出すること。 (ア) 第一種フロン類回収業者登録通知書の写し (イ) フロン類の最終処理に関する証明書 (2) 行程管理票の様式は、監督員の指示による。 (3) 家庭用のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル(フロン類の回収を含む。)を行ない、監督員に次の書類を提出する。 (ア) 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し ○ 有 関係法令に従い、専門業者により適正に処理すること。
------	-------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<改良樹標準図>

記号	A × B	H	T1	T2	T3
RK-1	300 × 300	400	60	60	100
RK-2	360 × 360	400	60	80	100
RK-3	450 × 450	410~600	60	80	100
RK-4	600 × 600	610~1,200	60	100	100

記号	A × B	H	T1	T2	T3
SK-1	450 × 450	~600	60	80	30
SK-3	600 × 600	610~1,200	60	100	50

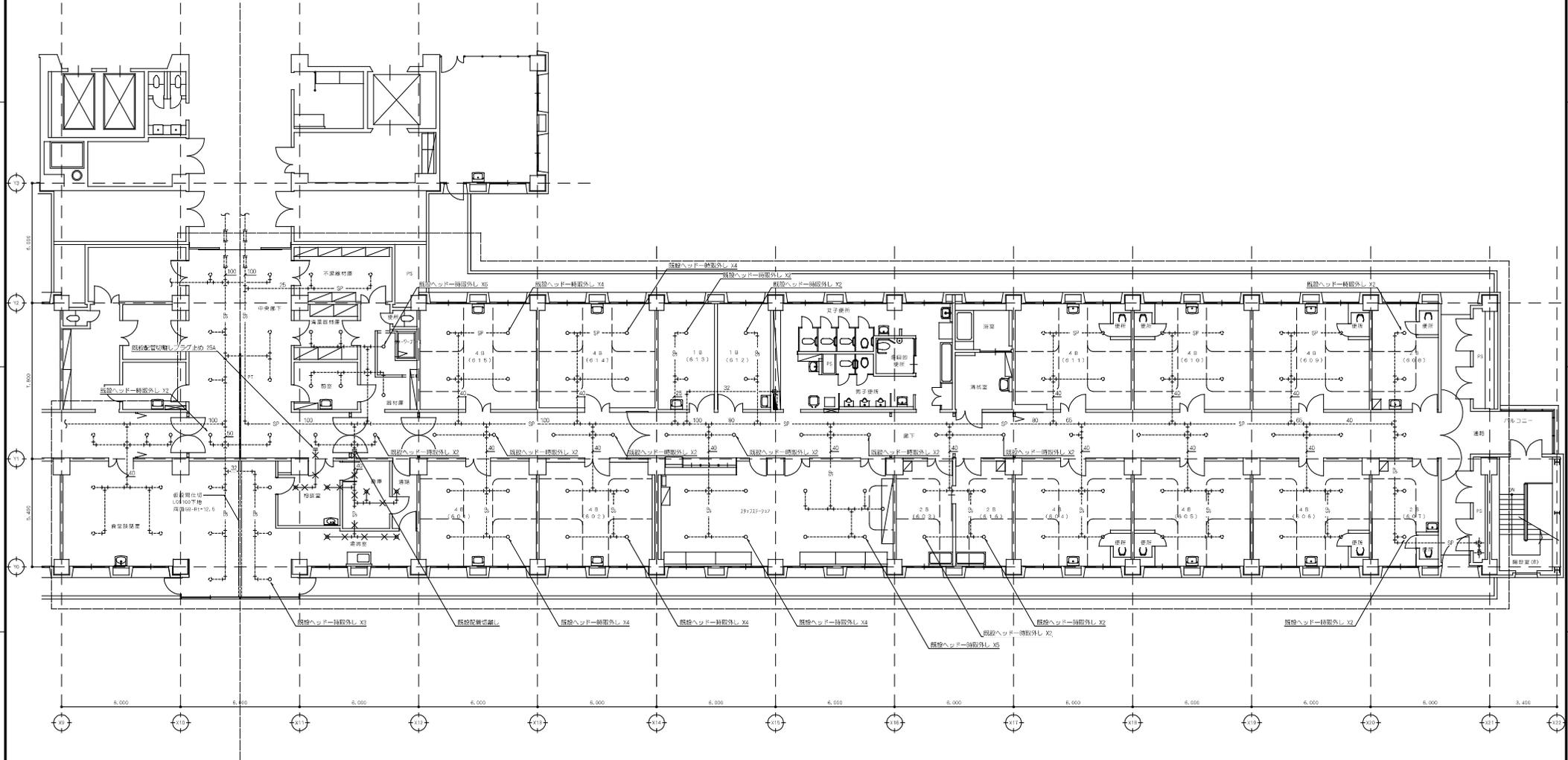


別表

名称	<ul style="list-style-type: none"> 配管類 <ul style="list-style-type: none"> ○給水管 ○排水管 ・ 冷温水管 ○冷媒管 ・ 弁類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕切弁 ・ バックフライ弁 ・ 逆止弁 ・ 緊急遮断弁 ・ ポンプ類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給水用ポンプ ・ 空調用ポンプ ・ 消火ポンプ ・ ※タンク類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受水槽 ・ 高架水槽 ・ 貯留槽 ・ 揚水水槽 ・ ※空気調和設備工専用機材 <ul style="list-style-type: none"> ○パッケージエアコン ・ 空気調和機(AHU) ・ 冷却塔 ・ ヘッダー ・ ※自動制御機器類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央監視盤 ・ リモート盤 ・ ・ 給排水衛生設備工専用機材 <ul style="list-style-type: none"> ○衛生器具 ○水栓 ・ 組立てマンホール ・ ※浄化槽 <ul style="list-style-type: none"> ・ FRP浄化槽 ・ 動力槽、制御盤 ・ ブロー ・ ※さく井 <ul style="list-style-type: none"> ・ スクリーン ・ ・ ・ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ スリーブ(つば付鋼管) ・ ・ ・
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

表のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。
○印のない場合は、※印を適用する。

その他
1) ステンレス材を酸洗した場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。



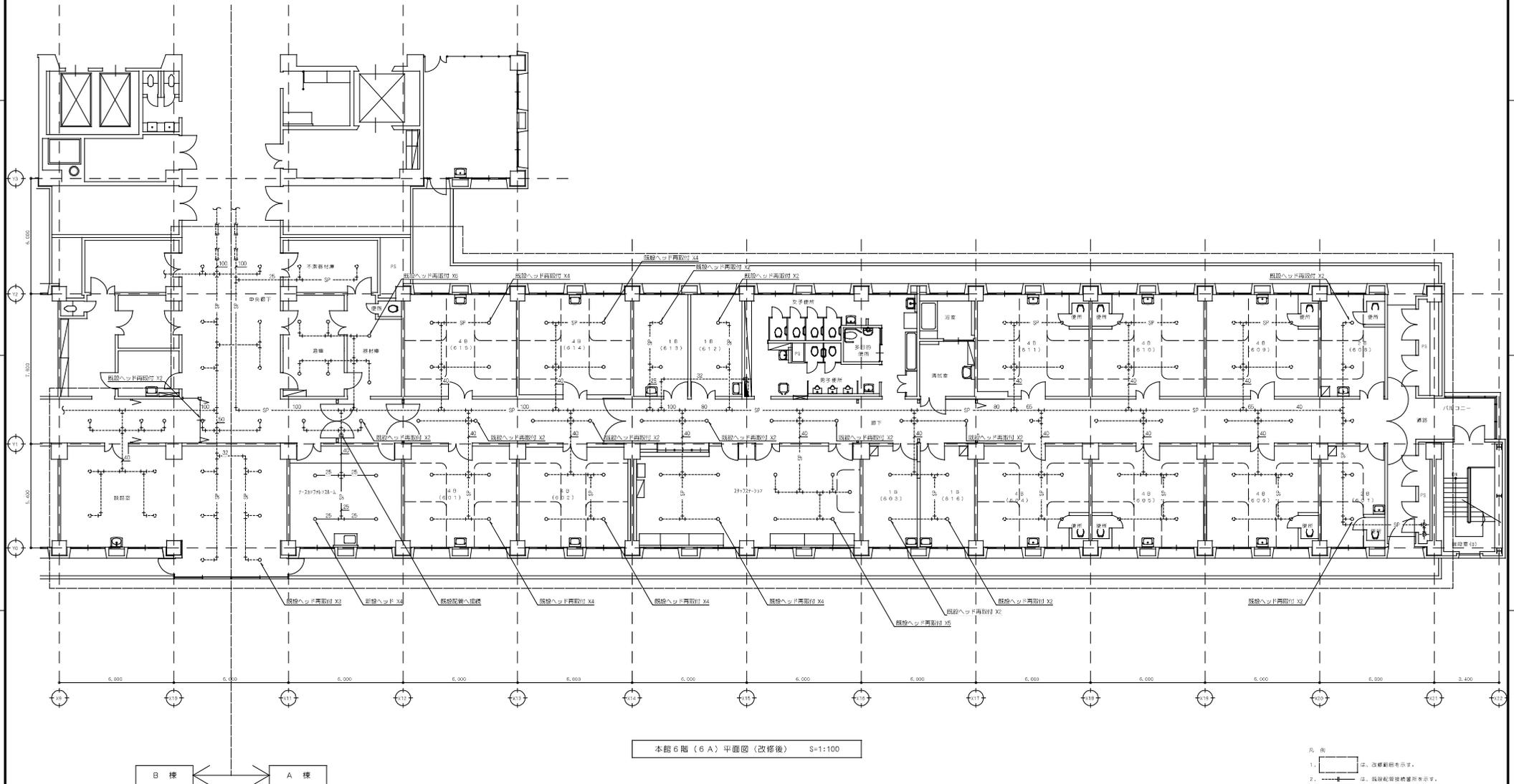
本館6階(6A)平面図(改修前) S=1:100

B 棟 ← → A 棟

- 凡 用
1. は、改修前を示す。
 2. は、除去・残置の境界を示す。
 3. は、敷地を示す。
 4. は、残置を示す。
 5. 改修範囲以外の事務に支障がないよう工事を行うこと。

工事名 平成26年度 静岡県立総合病院 6A病棟改修工事	図面名 別A設備 <敷地>本館6階(6A)平面図	縮尺 1:100	設計コード CADNo.2742 設計者 826年 9月30日	校印 監印 構造 数量 製図	ASSOCIATED ARCHITECTS. 一般建築士事務所登録(ロ)第4235号 一般建築士登録番号 第90741号 株式会社 イムラ設計事務所 〒425-0028 静岡県浜松市東区三丁20-6 TEL (054)628-7724 FAX (054)627-9390	設置番号 伊 利 興 盛 M-05
------------------------------------	-----------------------------	-------------	------------------------------------------	----------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------

改修後



本館6階(6A)平面図(改修後) S=1:100

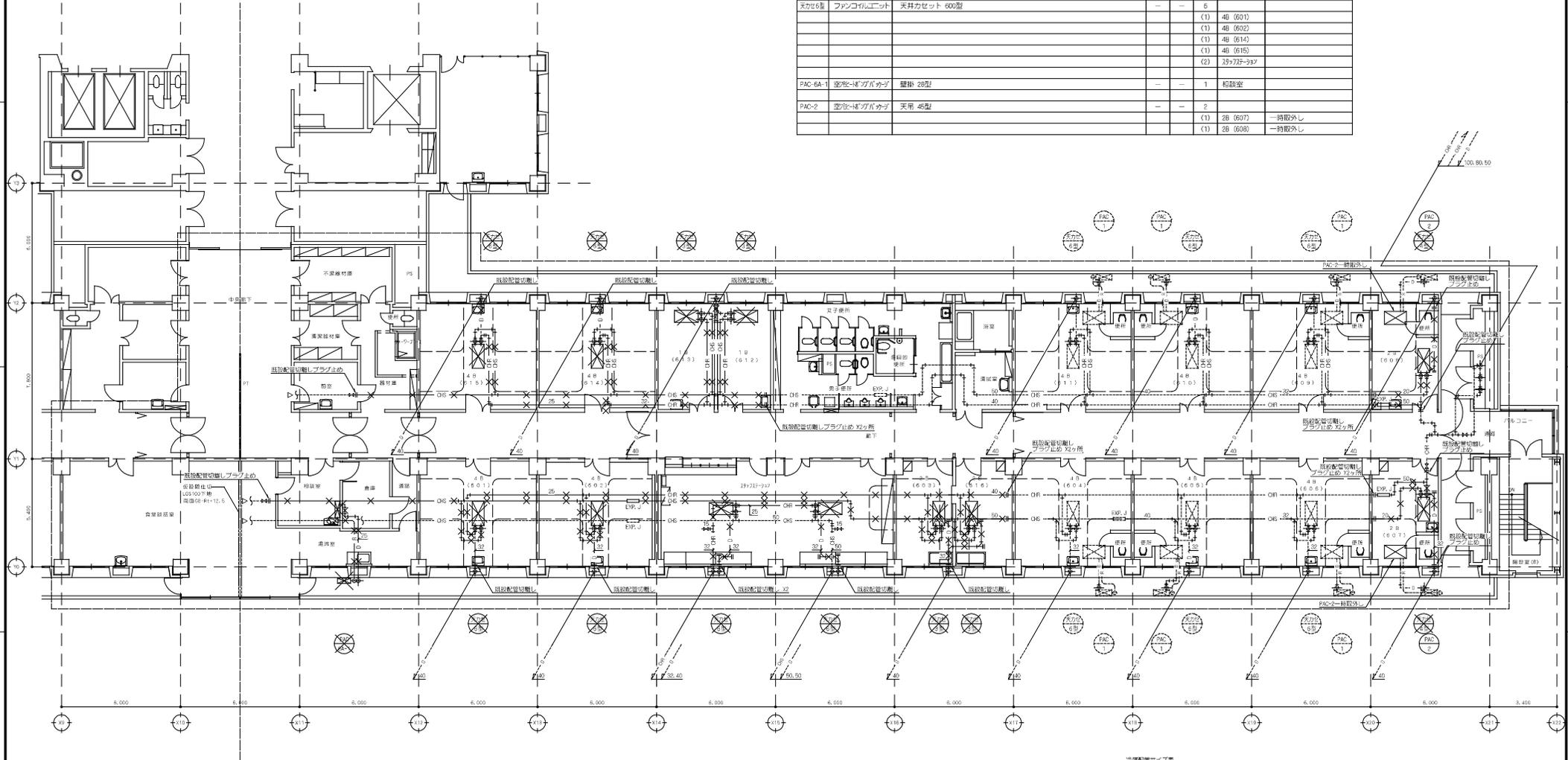
- 凡 用
1. 改修範囲を示す。
 2. 既設配管経路使用を示す。
 3. 既設を示す。
 4. 注、取付を示す。
 5. 改修範囲以外の設備に支障がないよう工事を行うこと。

工事名 平成26年度 静岡県立総合病院 6A病棟改修工事	図面名 消火設備 <改修後>本館6階(6A)平面図	縮尺 1:100	設計コード CADNo.2742 設計者 826年 9月30日	設計 監修 構造 設備 製図	ASSOCIATED ARCHITECTS. 一般建築士事務所登録 (D) 第4235号 一般建築士登録番号 第90741号 株式会社 イムラ設計事務所 〒425-0028 静岡県浜松市東区三丁2-0-6	伊 利 廣 樹 TEL (054) 628-7724 FAX (054) 627-9390	図面番号 M-06
------------------------------------	------------------------------	-------------	------------------------------------------	----------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	--------------

改修前

空調機器表 <撤去>

記号	名称	仕様	電源		台数	設置場所	備考
			φ	V			
天カセ3番	ファンコイルユニット	天井カセット 300型	—	—	4		
						(1) 1B (612)	
						(1) 1B (613)	
						(1) 2B (603)	
						(1) 2B (616)	
天カセ4番	ファンコイルユニット	天井カセット 400型	—	—	2		
						(1) 2B (607)	
						(1) 2B (608)	
天カセ6番	ファンコイルユニット	天井カセット 600型	—	—	6		
						(1) 4B (601)	
						(1) 4B (602)	
						(1) 4B (614)	
						(1) 4B (615)	
						(2) 3F7F7-3F7F	
PAC-6A-1	空調機用ダクト	標準 28型	—	—	1	相談室	
PAC-2	空調機用ダクト	天吊 48型	—	—	2		
						(1) 2B (607)	一時取外し
						(1) 2B (608)	一時取外し



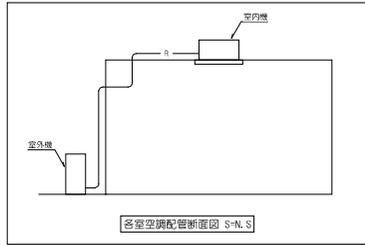
本館6階(6A)平面図(改修前) S=1:100

冷凍配管サイズ表

機器記号	ガス管	液管	ドレン管
PAC-1	12.7	6.4	25
PAC-2	12.7	6.4	25
PAC-6A-1	9.5	6.4	25

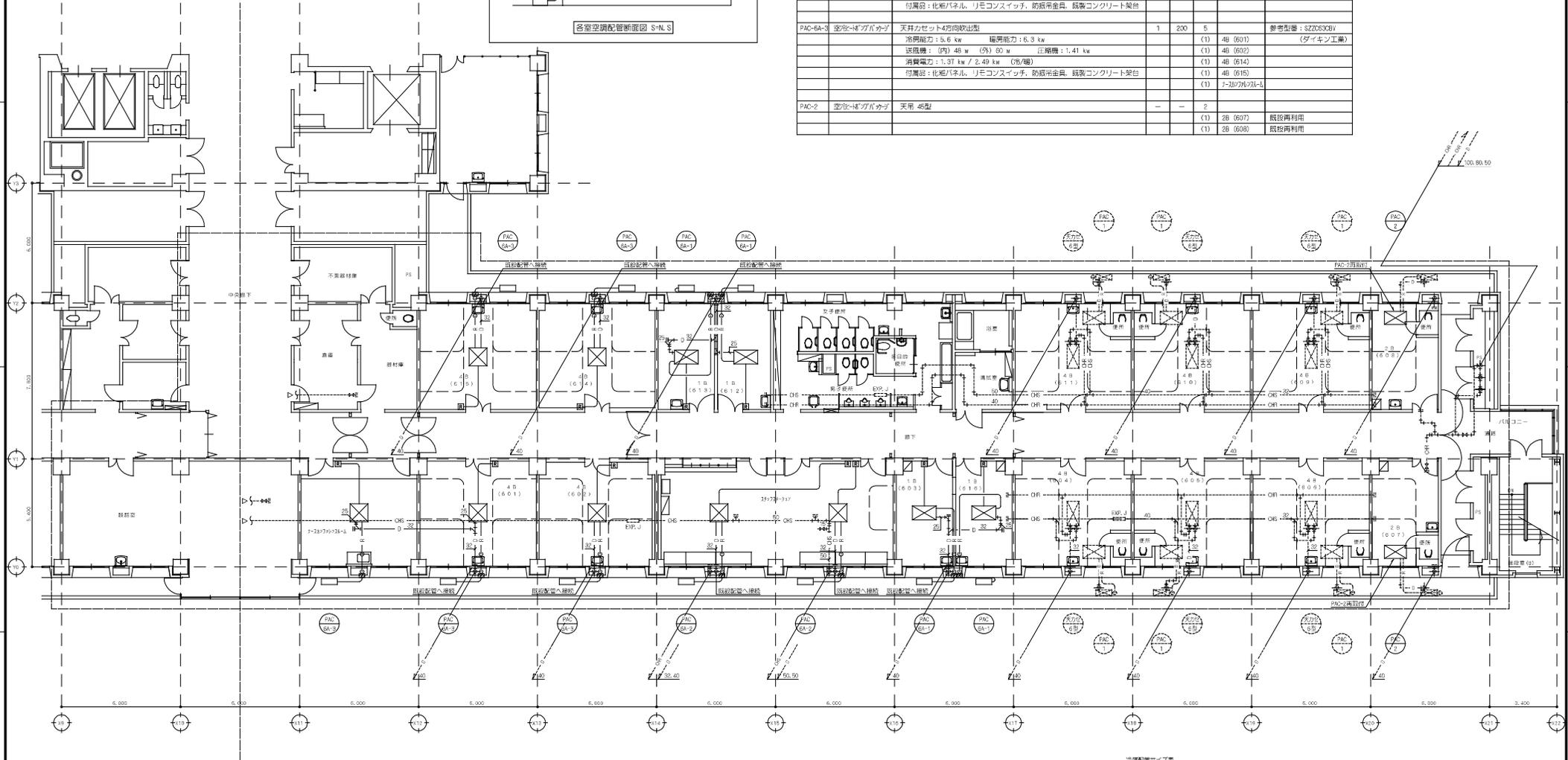
- 凡例
- は、改修範囲を示す。
 - は、撤去・残置の境界を示す。
 - × は、撤去を示す。
 - は、残置を示す。
 - 改修範囲以外の業務に支障がないよう工事を行うこと。

改修後



空調機器表 <改修後>

記号	名称	仕様	機	電源		台数	設置場所	備	考
				φ	V				
PAC-6A-1	空調機(ダクトレス)	天井カセット2方向吹出型	機	1	200	4			参考型番: SZ2643BV
		冷房能力: 3.6 kw	機				(1)	1B (603)	(ダイキン工業)
		送風機: (内) 46 w (外) 60 w	機				(1)	1B (612)	
		消費電力: 0.84 kw / 1.36 kw (冷/暖)	機				(1)	1B (613)	
		付属品: 化粧パネル, リモコンスイッチ, 防振吊金具, 既製コンクリート梁台	機				(1)	1B (616)	
PAC-6A-2	空調機(ダクトレス)	天井カセット4方向吹出型	機	1	200	2			参考型番: SZ26503BV
		冷房能力: 4.5 kw	機						(ダイキン工業)
		送風機: (内) 46 w (外) 60 w	機						
		消費電力: 1.08 kw / 1.96 kw (冷/暖)	機						
		付属品: 化粧パネル, リモコンスイッチ, 防振吊金具, 既製コンクリート梁台	機						
PAC-6A-3	空調機(ダクトレス)	天井カセット4方向吹出型	機	1	200	5			参考型番: SZ2659BV
		冷房能力: 5.6 kw	機				(1)	4B (601)	(ダイキン工業)
		送風機: (内) 46 w (外) 60 w	機				(1)	4B (602)	
		消費電力: 1.37 kw / 2.49 kw (冷/暖)	機				(1)	4B (614)	
		付属品: 化粧パネル, リモコンスイッチ, 防振吊金具, 既製コンクリート梁台	機				(1)	4B (615)	
			機				(1)	7-3B(6)R(L)-L	
PAC-2	空調機(ダクトレス)	天井 46型	機	-	-	2			
			機				(1)	2B (607)	既設再利用
			機				(1)	2B (608)	既設再利用



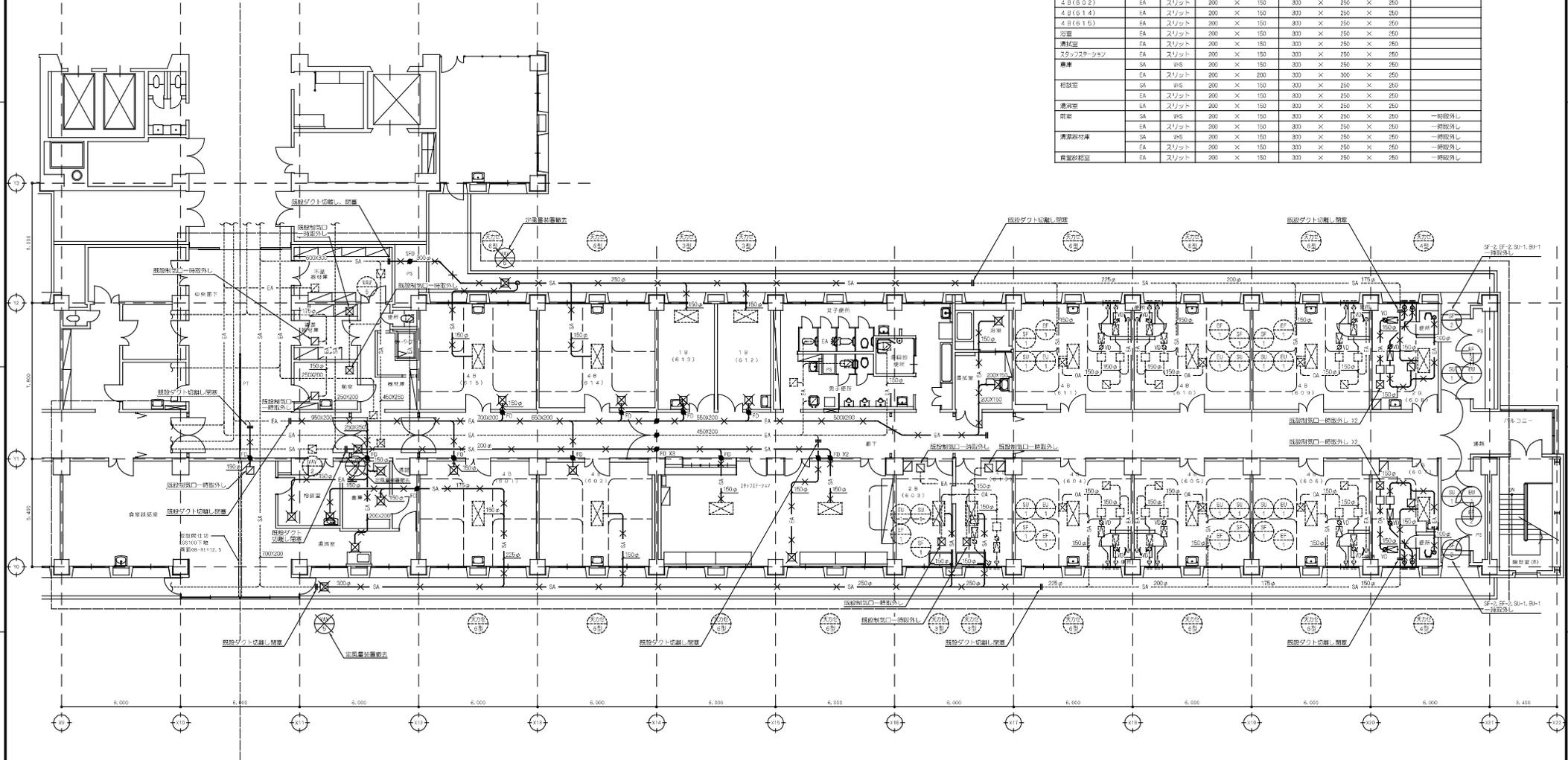
冷暖配管サイズ表

機器記号	ガス管	液管	戻り配管
PAC-6A-1	12.7	6.4	EM-CE2* -3C
PAC-6A-2	12.7	6.4	EM-CE2* -3C
PAC-6A-3	12.7	6.4	EM-CE2* -3C

- 凡例
1. 改修範囲を示す。
 2. 既設配管経路を示す。
 3. 新設を示す。
 4. 既設を示す。
 5. リモコンスイッチを示す。
(仕様: 10A・125V・2P)
動作部は斜線なし、機体打点を示す。
 6. コア部を示す。
 7. 改修範囲以外の業務に必要のない工事を行うこと。

制気口リスト <撤去>

室名	系統	形式	制気口サイズ			ボックス	備考				
			W	×	D						
2 B (6 0 7)	OA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
	EA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
2 B (6 0 8)	OA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
	EA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
1 B (6 0 3)	OA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
	EA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
1 B (6 1 6)	OA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
	EA	円形	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
1 B (6 1 2)	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
1 B (6 1 3)	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
4 B (6 0 1)	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
4 B (6 0 2)	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
4 B (6 1 4)	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
4 B (6 1 5)	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
浴室	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
清拭室	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
スタッフトラッシュ	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
廊下	EA	円形	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
	EA	スリット	200	×	200	300	×	300	×	250	→ 撤去外し
相談室	SA	円形	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
読書室	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
図書	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
清潔給付庫	EA	円形	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し
貴重品貯蔵室	EA	スリット	200	×	150	300	×	250	×	250	→ 撤去外し



本館6階(6A)平面図(改修前) S=1:100

- 凡用
1. 〇 は、改修範囲を示す。
 2. 〇 は、撤去・残置の境界を示す。
 3. × は、撤去を示す。
 4. - - - は、残置を示す。
 5. 改修範囲以外の業務に支障がないよう工事を行うこと。

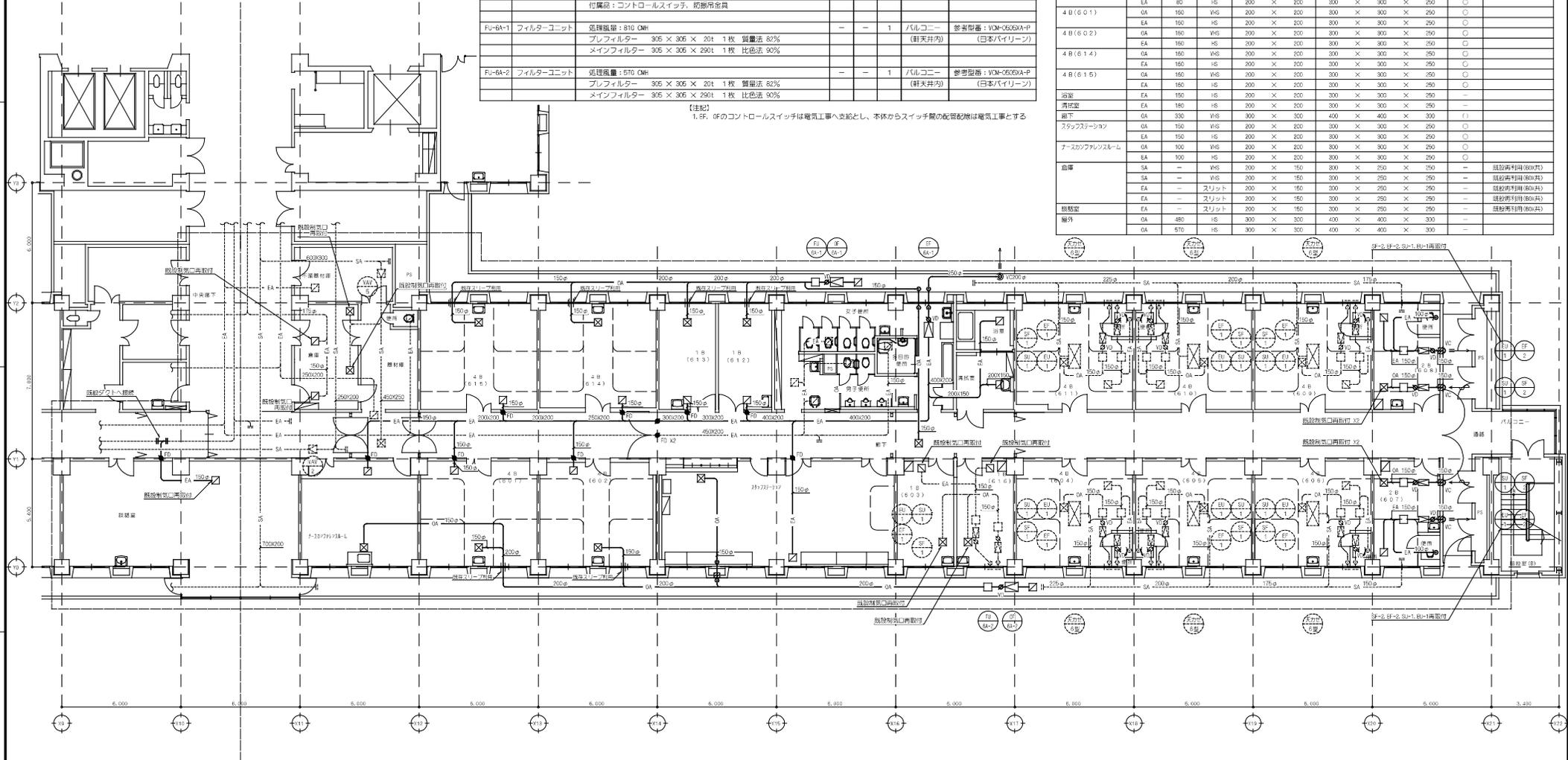
換気機器表 <改修後>

記号	名称	仕様	単位	電圧		台数	設置場所	備考
				φ	V			
EF-6A-1	中間ダクトファン	浴室型 250φ × 1,400MM × 160Pa × 480w 付属品: コントロールスイッチ, 防振吊金具	24時間換気	1	100	1	洗面所	参考型番: EF-S-1502UC (三菱電機)
OF-6A-1	中間ダクトファン	高静圧型 200φ × 8100MM × 570Pa × 856w 付属品: コントロールスイッチ, 防振吊金具	24時間換気	1	100	1	バルコニー (軒天井内)	参考型番: OF-S-1008KA (三菱電機)
OF-6A-2	中間ダクトファン	高静圧型 200φ × 6700MM × 480Pa × 366w 付属品: コントロールスイッチ, 防振吊金具	24時間換気	1	100	1	バルコニー (軒天井内)	参考型番: OF-S-1008KA (三菱電機)
FU-6A-1	フィルターユニット	処理風量: 810 CMH プレフィルター 305 × 305 × 20t 1枚 質量法 82% メインフィルター 305 × 305 × 290t 1枚 比色法 90%				1	バルコニー (軒天井内)	参考型番: VM-C0563A-P (日本バイリーン)
FU-6A-2	フィルターユニット	処理風量: 670 CMH プレフィルター 305 × 305 × 20t 1枚 質量法 82% メインフィルター 305 × 305 × 290t 1枚 比色法 90%				1	バルコニー (軒天井内)	参考型番: VM-C0563A-P (日本バイリーン)

【注記】
1. EF, OFのコントロールスイッチは電気工事へ支給とし、本体からスイッチ機の配管配線は電気工事とする

制気口リスト <改修後>

室名	系統	材質	形式	制気口サイズ		ボックス		備考
				W × D	W × D × H	内径(φmm)		
2F(607)	GA	—	VHS	200 × 200	200 × 300 × 250	—	—	既設制気口(607F)
	EA	—	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(607F)
2F(608)	GA	—	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(608F)
	EA	—	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(608F)
1F(603)	GA	—	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	—	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
1F(616)	GA	—	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	—	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
1F(612)	GA	80	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	80	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
1F(618)	GA	80	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	80	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
4F(601)	GA	150	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
4F(602)	GA	150	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
4F(614)	GA	150	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
4F(615)	GA	150	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
浴室	EA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	180	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
地下	GA	330	VHS	300 × 300	400 × 400 × 300	—	—	既設制気口(603F)
	GA	150	VHS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
フラスコラック	GA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	150	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
ナースアップラステール	GA	100	VHS	250 × 250	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	100	HS	200 × 200	300 × 300 × 250	—	—	既設制気口(603F)
倉庫	SA	—	VHS	200 × 150	300 × 250 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	—	VHS	200 × 150	300 × 250 × 250	—	—	既設制気口(603F)
廊下	EA	—	スリット	200 × 150	300 × 250 × 250	—	—	既設制気口(603F)
	EA	—	スリット	200 × 150	300 × 250 × 250	—	—	既設制気口(603F)
廊外	GA	400	HS	300 × 300	400 × 400 × 300	—	—	既設制気口(603F)
	GA	570	HS	300 × 300	400 × 400 × 300	—	—	既設制気口(603F)



本館6階(6A)平面図(改修後) S:1:100

B 標 ← → A 標

- 凡 例
1. 既、改修制気口を示す。
 2. 既、改修ダクト経路制気口を示す。
 3. 既、新設を示す。
 4. 既、改修を示す。
 5. 既、コア部を示す。
 6. 改修制気口以外の機械に支給がないという工事を行うこと。